京城日報

六月二十一日夕刊 (朝刊併せて八頁)

◇調印拒否と聯國
軍事的準備整ふ

獨逸が講和條約に調印を拒絶せる場合聯合國の執る可き軍事的準備完成したり即ち聯合軍はライン河左岸に集中し英國艦隊は出動準備を整へたり(巴里電報)

◇墺國對案送達

聯合國の對墺條約に對する墺國の對案は聯合國に送達されたるが右回答附議の爲め四頭會議は之を特別委員會に附託したり(巴里電報)

◇ラ伯調印に傾く

既記の如く獨逸講和委員長ランツアウ伯は獨逸の對案に對する聯合國の回答を齎してワイマールに向けベルサイユを去れり伯は條約調印に關して大に進退に惑ひ居れるも今日にては寧ろ調印説に傾き來れるもの、如し唯獨逸の體面上如何に之れを爲すべきやに就き苦心しつゝありと(巴里電報)

◇聯國土耳其提案

聯合國は土耳其に對し君士丹丁堡を撤退し且つ聯合國の一二國が土耳其の財政を監督す可き事を提案したりと傳へらる(巴里電報)

◇土耳其分割抗議

回々教徒團は土耳其分割に抗議を爲さんが爲巴里に來れり(巴里電報)

◇園侯調印後歸朝

西園寺侯は講和條約調印後一切を牧野男其他に一任し歸朝の途に就く可し(巴里電報)

◇フランクフルト騷擾惹起

フランクフルト(獨逸西部ライン河支流のマイン河に跨る)に於て聯合國に反抗せんとする重大なる騷擾起り軍隊は機關銃を使用して暴徒を解散せしめたり(倫敦電報)

◇チ軍要地奪還

チエック軍は匈牙利軍より數箇所の要地を奪還せり(巴里電報)

◇周樹模總理有力

徐總統は最後の手段として之を段祺瑞氏に委託せるより段氏も總統の意を諒とし極力安福派と意思の疎通を圖りこれ結果安福派は財政總長に李思浩氏を交通總長に現交通次長を任命する條件の下に周樹模氏の總理に同意する事となりたれば一兩日中に政府は周氏總理同意案を議會に提出すべし(北京電報)

◇陸徴祥辭任電請
講和條約調印責任の回避か

支那講和委員長陸徴祥氏は外交總長及び講和委員辭任を電請し來れるが右動機は切迫せる講和條約調印の責任を回避せんとするにあるもの、如く政府は同氏に慰留の電報を發せり(北京電報)

◇經濟的援助申込
小幡公使外交總長代理訪問

十六日小幡公使は外交總長代理陳籙氏と會見したるが其の內容は東清鐵道西伯利鐵道に關し日米兩國間の協定に基づき支那に對する經濟的援助に就き好意的に或申込を爲せるものにて支那側は之れに滿足し同意を表せり(北京電報)

全鮮穀物貿易商大會(釜山商業會議所樓上にて)

定價 … 廣告料 … 發行兼編輯人 … 印刷人 小川三之介 發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 電話 …

◇孟督軍革職說

孟督軍は十八日北京政府より革職傳命に接したりと傳へられ爲めに吉林省の人心動搖しつゝあり(吉林電報)

◇英軍北露增派

英國は最近北露方面に續々陸兵を輸送しつゝあるが其目的は果して交代の爲めなるか或は增兵して徹底的に過激派を掃蕩せん爲めなるか不明なり尚十九日或る筋に達したる報道に依れば米國政府も亦陸兵八千を西伯利に急派する事に決定したり(東京特電)

◇駐日支那公使

前駐日章公使の後任は未確定なるが支那政府は最近佛國より歸國の途に就ける胡惟德氏に望みを囑し居れりされど胡氏が承諾するや否やは未定なり(北京電報)

◇東京府知事任命

東京府知事の後任は二十日の閣議にて決定即日左の如く任命ありたり(東京特電)

任東京府知事(一等) 貴族院議員 阿部浩

◇東北帝大總長

福原東北帝國大學總長後任は廿日左記の通り任命ありたり(東京特電)

任東北帝國大學總長 東北帝國大學理科大學長 理學博士 小川正孝

◇製鐵所技監

新官制に據る製鐵所技監には同所次長工學博士服部漸氏陞任し次長後任には中川友次郎氏任命さる可し(東京特電)

◇司法官大異動

司法官の大異動は廿一日發表さる可し(東京特電)

◇井上代議士一行

政友會代議士井上角五郎氏は隨行の藤澤西岡寺本田三氏と共に二十一日朝釜山上陸直ちに十時發急行列車にて北行したるが同一行は京城に四五日間滯在すべし(釜山特電)

◎位記傳達式

二十一日午前八時總督府總督室に於て位記傳達式を擧行し長谷川總督より左の諸氏に夫々傳達せり

從五位 遞信副事務官 遠藤達
從七位 龍山中學校教諭 藤井友吉
正八位 通譯官 大石善喜
正八位 勸業模範場技師 油井啓治

◎春蠶豫想
十萬四千餘石

本年の春蠶掃立は全道を通じて昨年より四五日間遲く南鮮地方は五月初旬中部地方は五月中旬北鮮地方は五月下旬共▲大部分の掃立を爲したるが本年は冬季に於て寒氣比較的酷烈ならざりし爲め桑樹の寒害を被りたる者少かりしも四月下旬に於て氣温頓に降下し全羅南道慶尚南道の一部は霜害を蒙りたる地方あり其の爲め地方に於ては掃立を遲延せしめ又手控へたる者少からず其他の地方に於ては桑葉の伸長大體に於て良好なり蠶兒掃立後は降雨多く飼育困難なりしに拘はらず蠶兒の發育極めて良好なり六月十日現在調査に依れば春蠶種の掃立枚數四十萬八千五百三十一枚にして收繭

▲十萬四千八百 二十四石の豫想なり之を前年に比すれば掃立枚數に於いて九千七十三枚(二分二厘)を減少し收繭豫想額に於て六千五百八十石(六分七厘)を增加せり因に蠶種掃立枚數減少の原因は新獎勵品種飼育の增加と從來桑不足の爲め蠶の發育良好ならざりしに鑑み各自掃立數を手控へたるに因る

御眞影奉安

今回新設第二十師團に御下賜相成りたる御眞影は上京中の軍高級參謀山本歩兵大佐捧持し二十一日午前九時四十分着列車にて歸城したるが軍司令部よりは大野參謀長新條參謀を隨へて龍山驛頭に奉迎し一先づ軍司令官室に隣接せる應接室に奉安同司令部よりは西田參謀長正裝して坂井副官を隨へ午前十一時軍司令部に到着度んで奉戴し師團司令部に入りたるが營門前には淨法寺師團長以下職員整列して一同奉迎し會議室に奉安したる後師團長以下順次拜賀の式を行へり

◎騎兵二期檢閲

第二十師團管下歩兵隊の第二期檢閲は既に實施しつゝあるが龍山騎兵隊は八月一日頃實施の豫定なりと

◎全鮮穀物貿易商大會
第一日目(前日號の續き)

本部提案 … 貿易商交換の件 … 議決する。や議場漸く … 氣味となり私語盛んに起る

◆第三 米穀及雜穀の賣買契約は總て乘値段を以て定むる事但本船積入引渡は賣主の負擔とし其他の費用は一切買主の負擔とす(釜山提出)

▲第四 穀物を斤量建制度にする事(鎮南浦提出)と鎮南浦馬場議長氏より詳細説明し斤量建の必要なる所以を説く釜山小林京城執行仁川力武氏等交る〳〵起つて賛否を述べ本案は遂に可否附記となりたる第一號案と殆ど同樣なれば研究問題として調査委員五名に附託することとなり。こゝにて第一日の議事終了せり時に午後五時(釜山電話)

◎財界當面の問題
美濃部鮮銀總裁談

東上中なりし美濃部鮮銀總裁は二十一日朝歸城往訪の記者の質問に對し左の如く語れり

▲鮮銀上半業績 本年上半期の決算締切も目睫の間に切迫して來たが鮮銀の業績は南滿洲方面混沌として面白からず支那本土の業務振はざる點はあれど、內地並に滿洲の各種營業は物價の騰貴資力の充實貸出の增大資金の移動の頻繁等要するに財界の膨脹に順應してゐるため結局決算に現はる、數字は前年同期に比し餘程よいのみならず之れを前期に比するも勝つてゐる、唯數字上の説明は未だ締切り前で明かにし難い

▲戰後の好景氣 戰爭がすむと必らず好景氣が來る、つまり戰時の負擔過重等で國家はまだ稍閉口だが國家の負擔せる莫大な費用の大部分は結局一般に撒布されてゐるため戰後に至り戰時中の資金が蓄積性を脱するこそれらの資金が動き財界は勃興するのである、此戰後の好景氣と云ふ事は戰爭の大小期間の長短その他により素より一概には云へぬけれどその戰後に來る順序は同一轍である近來內地財界の好勢は要するに以上の轍を踏んでゐるのだと予は見てゐる、又予は尚ほ一層好くなるであらうと觀察してゐる唯その好況が幾干續くか、續いてゐる內に充實せる資金の濫用惡用人心の變化等より必然的の不景氣時代を現出して來るのである吾等は現在の好況を喜びつゝも一面必ず來るべしと信ぜらる反動に就て備へねばならぬ

▲紐育支店開始 朝鮮銀行の紐育出張所は木村理事も米國に出かけたので多分八月一日から公認された機關となるであらう目下米國政府に手續き中である、尤も出張所に公認されたと言つてもその活動能力は從來の出張員制度を幾許か自由にし幾許か擴張すると云ふだけでその處理事務は先づ爲替關係を主とする位のものであるから大した變りはないのである、浦鹽の支店もオムスク政府から夙に新設を認められてゐるので近く看板は出す事になつた、支店は出しても松田銀行部は從來の通り存續する事になつてゐる

▲西伯利亞前途 オムスク政府に對する列強の承認問題も色々の關係上俄には捗り兼て居る、西伯利の面目復活はオムスク政府を公認し同政府の手により幣制の統一を行ふ外他なし、然らざれば財政經濟の援助も根本的にやり得ないと思ふ、唯その時期もすぐには來兼ねるかも知れぬ、尚ほ一般のケレンスキー札を廢札とした爲めハルビンを初め西伯利の各地は小札の缺乏に困り抜いてゐるその對應策として西伯利方面人士の熱望もあり朝鮮銀行で或は北滿西伯利亞の流通用として小額紙幣の發行をなすやうになるかも知れぬ

▲米價如何 米價の調節に關しては政府も餘程困つてゐるらしいが何分內地の在米は比較的豐富であつて端境期までに不足を告ぐる事なしとは農商務當局の聲明だが米の充實せる地方では中々手持米を手出さぬから自然大都會の在米は減少を來し米價は底強い狀態を持續してゐる、外米の輸入は前途必ずしも好望ならずとも傳へられ內地としては鮮米と臺米に大分期待を有つてゐるやうだ、唯內地も朝鮮も今年は餘程好順なため米作は豐作と觀られてゐるし、麥の收穫も朝鮮は更に內地も餘程よく稍樂觀されてゐるし、麥もいさうだから此上暴騰もないであらうと思ふ

▲通貨の膨脹 鮮銀券も一億近い發行高を示した、通貨の膨脹は予等の最も憂慮する所ではあるがかく物價が騰貴しかくて民度が進み來りては免れ難い現象である此の狀勢を以て推移したら年末の通貨は一億五千萬圓を突破するかも知れぬ

◎上半京城商況

六月上半に於ける京城金融商況に關する鮮銀の調査左の如し

▲粟 前報來在荷潤澤なりし産地品も漸く品がすれを見せ且つ高品滿洲並に鎮高等の諸因は先高氣構へと氣配幾分上向歩調を取れると同時に地方筋は先物思惑氣分を萠し相場は漸城物十三圓三、四十錢見當にて下半に入れり

▲砂糖 一時約定手控への説品は歐洲及び支那方面の需要增加産地減收見越等の爲め氣配極めて強硬漸騰一方の歩調を辿れり

▲大豆 前報滿洲物高氣配並に大手筋の買付に依り氣配強硬なりし該品も除々の行き過ぎと內地品需當の爲め買進まず一寸氣直りを見せたるも頭重く相場も龍山物十七圓見當にて下半に入れり

▲米 內地期正米及び堂會始めの仁川期米高は愈々強調を示し中途內地の暴落を受け幾分弱腰を見せしも荷主高値飽迄と期末反撥への爲め相變らず強含みにて殊に政府買上米の反影は漸次人氣を硬化し相場も平均三十四圓の値頃にて下半に入れり

▲綿布 前報來引續き底強き高勢を示したりしが初旬三品暴落を傳へ一寸腰挫けを續け又氣直りを報じたれ共昨今の商狀何となく浮調子の爲め相場も一高一低氣迷ひの姿を示せり

▲麥粉 滿洲物は品がすれ上海物は初旬入電以來市場強含み居据わり居れるが支那騷擾の續行中は上向一方ならむと豫測せらる相場も昨今五圓見當の所なり

▲金融 米價の漸騰と內地資金の流入による通貨の膨脹は近來益々物價騰貴の歸騰を促したるもの、如きも地方購買力の增進に因る綿布其他被服材料季節向輸移入雜貨等の賣行良好にして資金の回收亦極めて順調なる一面に於て米、豆、粉、出雜穀買出資金の需要相當見るべきものあり市況殷盛にして當月末の金融は繁忙なりしも圓滑を保てり

◎前伊米大使出發

前駐伊米國大使ポッター氏一行は二十一日朝出發北京に向ひたるが久水外事課長米國總領事館員等見送りたり

◎內野少將歸期

南鮮守備隊狀況視察の爲め出張中の內野龍山旅團長は廿三日歸任すべしと

◎井戸川少將視察

井戸川平壤旅團長は西鮮地方守備隊の狀況視察の爲め二十日平壤を發し黃海道方面に向へるが逐次狀況視察の後本月末歸團すべしと

◎桑田武官訪問

二十日入城したる桑田侍從武官は二十一日午前八時半總督府に谷口總督を訪問したるが後村田總務局長の案內にて午前中各官衙を歷訪し午後は京城市內を視察せり

◎青木局長視察

鐵道局長青木戒三氏は南鮮方面視察の爲め二十日夜來釜二十一日土木局出張所其他を視察したり(釜山特電)

穀物商大會雜觀
於釜山 一記者

二十日から釜山商業會議所樓上で開催中の朝鮮穀物貿易商聯合大會は單に朝鮮各地の代表者を網羅したといふ許りで無▲遙々大阪や九州邊から利害關係の深い貿易商が集まつたので頗る盛會を極めた▲京城高野省三君が前會長として『今々ご挨拶したのはよかつたが』挨拶に多少侵入した感があつた誠に粗忽の至りで滿場の諸君の御寬容を請ふ』と開會匆々謝罪たのは奇觀より寧ろ御愛嬌▲何を云うても雜穀家の集合だけに文句なしに滿場可決なぞは一つもなく殊に第一項の粉の包裝と斤建問題では異論百出、何時果つべしとも思はれなかつた▲本案で議場漸く殺氣立ちや平壤の齋藤久太郎君勃然と起ち『本件は一昨年の會議で請願した議案である再提出を議題とする前に先づ常務委員諸氏の報告を聞きたい』と開き直る▲天日委員も苦笑して『實は總督府に請願したけれども實施を見る迄に進んで居らぬ幸ひ綾田技師が御臨席だから御説明を……』と巧に遁る▲綾田技師は『總督府で忽諸に附して居る譯ではないが、未だ之を斷行する程度に達して居らぬ。又朝鮮俵の廢止も結構だが叺の製作は粗造で使用する迄進んで居らぬ』と答へ▲且つ議案に『籾賣買は各港を通じ正味斤建に一定し實行に關し其筋の援助を仰ぐ』とあるが『籾に叺を使用しなければ何百圓以下の罰金に處す』と云ふやうな法律を出す譯にも行くまいし、一應援助の意味を聞きたい』と逆襲したが結局説明が無かつた▲斯くて第一日は三十からある議案の內で三つ四つ片付いただけで日が暮れて散會した(廿日)

人事消息

▲木村直一氏(長崎松尾鐵工所技師) 二十一日朝來城
▲波多野承五郎氏(三井合名參與) 同上
▲野口多內氏(奉天南滿興業會社技師) 二十一日夜來城
▲湯淺倉平氏 二十一日夜發內地へ
▲美濃部鮮銀總裁 二十一日朝歸城
▲平澤北京公使館員 北鮮地方出張中の處二十日夜歸城
▲安藤又三郎氏(滿鐵京管理局運輸課長) 二十三日朝出發北鮮地方へ

八面鋒

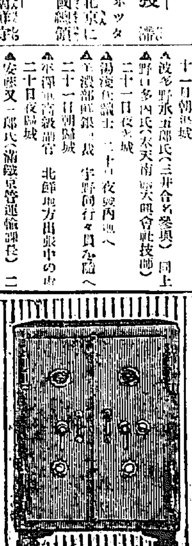
◆大陸に現はれたる過激派の手先は本據を莫斯科に有する猶太系
◆多年勝道の歷史より脱せんとする同系は今日の機に乘ぜんとす
◆當面の擾亂の容易なりと見當を付けられたる支那こそ迷惑千萬
◆足場を支那に置き猶太人の大……を樹立し……實行を計畫
◆……五萬人以上に達し曾て十數年機を狙ふ
◆排日鎮定を以て騷亂終熄と安心す、勿れ上海は支那の……中心
◆明朵飛び出して國際聯盟具體化に付く元來國際聯盟は英米の黃金世界
◆完全なる世界改造は列強の提契に非ず英米は他に大計畫を有す
◆即ち英米の西南に加ふるに東方の一雄邦を加へ三國同盟を期す
◆恰も我維新當時の薩長土三藩提契して他藩に當れるに異ならず
◆然るに東方の雄邦は將來に於て彼等目の上の瘤ならずとなさず
◆不如寧ろ尨大にして無力なる支那を日本に代らしめんとの苦肉
◆所謂同盟の小使とせんとする説者の見解當不當は別物として
◆過般の排日亦之れに因すと呪はれたる支那は大に警戒せよ
◆大猿唯ならざる張督對督孟督の睨み合は愈々大喧嘩と成り相
◆張軍一躍吉林に迫らんとせば孟軍亦銃を構へて相應ぜんとす
◆本土にては學生騷動騷ぎの余波未だ收らず內閣は空椅子を連て呆然
◆難局に當るは何人も不好然と國家大事の期也好漢なきは可嘆

本日左の通り値上げ實行仕候間御承知被下度候

一、サクラビール 大瓶四打入 金貳圓也
一、サクラビール 特製四打入 金貳圓也
一、サクラスタウト 大四打入 金貳圓也
一、サクラビール 小瓶四打入 金參圓也

大正八年六月廿一日

サクラビール發賣元
合名會社 鈴木商店京城支店 ビール部



國末式ペント金庫

進歩せる學理と最新の機械力とにより製作せられたる……
國末式ペント金庫は
人爲的破壞は勿論猛烈なる熱火と重量物の壓墜に無限の抵抗力を有するは國末式ペント金庫の本領とす……
內閣諸官省御用 金庫製作所
國末金庫店
東京市日本橋區通四丁目 電話本局三八五番 振替東一九九〇
◇寫眞入商品目錄は御報次第進呈仕候

水道布設暖房裝置衛生設備喞筒諸機械据付
諸材料直輸入製作販賣
工事設計請負
須賀商會 大連出張所
大連市監部通り二丁目 露亞銀行前
本店 大阪 支店出張所 東京名古屋京都住吉神戸博多臺北青島
工作部 東京 大阪 神戸

支店開設廣告

謹啓時下深綠の候各位益々御清適奉慶賀候陳者弊店儀逐年隆盛に赴き候段之れ偏に御愛顧の然らしむる處と感銘罷在候就ては近時遠隔地の取引漸增に伴ひ業務擴張の必要を生じ今回仁川に支店を開設し誠實迅速を旨とし專ら同地方顧客の御便宜を相計り候間本店同樣御引立の上多少に不拘御用命仰付被成下度奉懇願候敬具

公債株式現物賣買
田中友吉仁川支店
仁川本町三丁目 電話七一一六番

株式會社野村商店代理店
田中友吉商店
京城本町二丁目 電話九九參番・三〇五四番

[illegible]

アカシヤの蔭

巴里より語

各國委員の活動
席上ク翁は麵麭の丸噛り
ウイルソン氏の缺席は？

巴里にて 本社特約員 上田碩三

前便でクレマンソー翁の事を一寸紹介したが愈々講和調印期日も近づいた此の頃の同翁の多忙さと來たら他所の見る眼も氣の毒な程ださうで

内政は内政 で議會がやかましく講和會議の方は又ウイルソンの理想一點張りや、伊太利の強請で、なか／＼埒が開きさうにもなく此間に立つたク翁の働き振りと云つたら到底壯者も及ばぬ程講和會議ではウイルソンをなだめたり、説き伏せたり、さうこうして居る内に議會の方がピション外相一人で右黨の重圍に陷つて形勢危しと聞いては其處へ駈け付け、一つの體で而も

老軀を飛鳥 の如く飛んで居る有樣は何樣花々しいもの。晝飯なごは到底キチンとした食卓に著く暇がなく五國會議や四國會議の席上丸いパンをバタも附けずにシヤブつて居るとも屢々あると聞いては外國人の我々でさへ涙が出る程有り難い次第で之で佛國人が講和後クレマンソー翁を神樣にしなかつたら

天罰は立所 に至つて佛國は五年と經たぬ内に獨逸に叩き付けられて仕舞ふだらう。アレだけ働いてそれでク翁は會議中を通じてタッタ一度の風邪も引かず例の狙擊事件の時休んだ外は只の一度も缺席しない、何樣偉人は我がク翁である。ウイルソン大統領は會議中風邪に冒されて四日許り休場した、尤も此休場に就ては種々の説がある、或は英のロイド、ジョージ氏に對し心平かならざるものがあつた爲めとも云ひ又オルランド伊國首相に對する

癇癪玉だ とも云ひ、更に消息通と稱するものは大統領の夫人がごうとか——何とか、かとか云つて居た、ロイド、ジョージ氏も一日か二日風邪で休んだ。伊のオルランド氏は休場はしなかつたがアノ通り脫走した、我が牧野全權は遂に一度の缺場もなく出席の滿點は獨りで恣にした、珍田子も風邪は引いたが遂に病を押して之も全皆勤の滿點は先づ以て目出度し／＼

○後備聯隊旗
御親閱を仰ぎたる上返納

陸軍省にては目下全國各歩兵聯隊部に保管しある後備歩兵聯隊旗全部を畏き邊に返納することなり數日前全國師團に通知する處ありたるが本月下旬又は來月上旬宮中の御都合を伺ひ期日を定め且つ聯隊に於て臨時旗手を選定し下士護衛の下に先づ陸軍省に集合一同田中陸相引率の下に夫々軍旗を捧持し内多分御車寄に整列大元帥陛下の御親閱を仰ぎたる上返納の手續を爲すべしと云ふ

○地久節奉祝
技藝學校の催

女子技藝學校では來る二十五日午前九時より地久節祝賀式を舉行し式後同校卒業生の團體芳蘭會の大會がある管井上同校長は語る『芳蘭會は卒業生の團體です學校とは卒業生と學校との連絡をとる爲に色々と苦心してゐますが卒業後も學校から或る補助を與へると云ふ事は好まないので芳蘭會は會費を一切とりません夫れで本年二月の總會の際に卒業生の出した會費の利益を會の基金にしたやうな次第です當日は學校と卒業生の連絡を圖り談話と餘興の後に模擬店を開き會員一同が聖壽の萬歳を奉祝すると共に一日を愉快に暮したいと考へてゐます』

○痛快な水馬演習
龍山騎兵隊の壯舉
場所は多分西氷庫か

龍山騎兵隊に於ては目下中隊教練演練中ならが來月中旬以後二日間の豫定を以て仁川金浦方面に二泊行軍を實施したる後漢江に於て水馬演習を行ふべく場所は目下師團司令部に於いて選定中なるが演習日程は約一週間の豫定なりと右に就き

▼齋藤騎兵隊長 は語りて曰く『私の中隊の兵は盛岡、習志野、姬路、岡山、廣島、小倉等から編成されたので馬匹も全く水馬演習に經驗の無いものもあるから水馬演習の場所も成し得れば危險の伴なはぬ處で行ひ度いと思つてゐる漢江は水が深く底の方は却つて流水が急であるから餘程注意せなければ危險である師團では漢江の西氷庫附近を選定してゐるらしいが其附近は遠淺で先づ水馬演習地としては適當であらうと信ずる水馬演習の痛快な事は一寸行つて見たもので無ければ眞の味が解する事が出來ぬ騎兵の演習中襲擊と相俟つて最も痛快なものである』云々

○公會堂定礎式

京城商業會議所にては公會堂定礎式を二十二日午前十時より長谷川町公會堂建築構内に舉行すべきが當日の列席者は小原松永長官國澤大佐生田商工課長金谷府尹の諸氏其他土木建築協會役員工事關係請負業者等なりと

○安神して可也
佐藤博士症狀

一時重態に陷りたる軍司令部軍醫部長佐藤博士の症狀は其の後漸次輕快に向ひ昨今の如きは全く熱無く平熱に恢復したるも目下部從の面會なれば絶對に安靜を保たしめ面會讀書等一切を禁じつゝあり豫後の經過良好なれば其の全快も近きにあるべしと

○馬鹿に附る藥
芳賀博士語る
追々出來るだらうと

俗に馬鹿に附ける藥はないと言はれてゐるが醫學の進歩によつてそれも治療することが出來るらしい昨年生後四年一箇月と生後一箇年の兄弟の粘液痴呆症患者を診斷して今日尚治療を繼續してゐると宇野醫學士の發表する所によると『何等の遺傳性又は特異の性情を持たぬ健全な父母の間に生れた子供が而も兄弟揃つて罹病したことは

◇稀有の事 である其の症狀は粘膜に水腫を生じ皮膚蒼白となり腫れたやうになり發育不良かつ上皮が乾燥し脫落し指で押すと丁度搗立ての餅の樣な感じがする其の最初は加答兒や扁桃腺をよく病み出時となり發病と同時に精神の發育も骨格の發達も止まり一寸法師のやうになるものである前記患者の如きは漸く片言を一つ二つ言ふ位で嬰兒は少しも發達せぬ許りか兒の如きは生後五箇年に達かんとしてゐるのに

◇漸く這ふ ばかりだ』とこんな患者に對して宇野醫學士は種々研究の結果何等かの方法によつて診斷服藥せしめて居るそして既に大部分快方に向ひつゝあると報告して居る是に關し總督府醫院長芳賀博士は語つて曰く『此の粘液痴呆患者と言ふのは馬鹿の病氣で全く遺傳によらず生後に及んで其症候を表すものである其原因が果して何處に在るかは今俄に

◇推斷し難 いが或は甲狀腺に缺陷があるとか腦下垂體の發育が足らないとか其他人體の發育。器管の機能。等に必要缺くべからざる且つ靈妙なる作用を有してゐる内分泌ホルムーンの關係で發育すべき所が發達しなかつたりする場合があるから宇野醫學士の所謂患者も斯んな原因から發病したのではあるまいかと思はれる、して見ると此の方面に手當をすれば自然

◇馬鹿も治 る譯である元來甲狀腺とかホルムーンとか言ふ者に就いては未だ完全に研究し盡されて居ないもので近時醫學界の研究問題の一つと言つても好い位の者である然し是等に關しては各方面から段々と解決されて行きつゝあると同時に器療法と言ふ樣な事が到々に進歩しつゝある今日だから軈ては馬鹿に附ける藥も具體的に形を公にするかも知れない……』

○穀物商大會の問題になつた
籾の斤量制度
實行出來れば甚だ結構
困るのは朝鮮製の叺

二十日から釜山商業會議所で開催された全鮮穀物貿易商聯合大會第一日の席上で籾の賣買を各道通じて正味斤建とし籾一叺を百斤建とする件が提案され委員附託となつた事に就いて、京城

穀物商組合 では語る、『斤建に就ては既に大正六年中に總督府に請願した譯ですが現在の樣に朝鮮桝で計量してゐては全く駄目です假へば地主が小作人から受け取る場合は桝に山盛にするが賣る時は桝目を辛くすると云ふ風ですから全鮮一般に斤建にする事になると非常に善い結果になります現に滿洲なごは市場毎に

桝目が違ふ ので非常に不便があつたけれど最近に斤建にしたので取引が正確に行はれるやうになりました朝鮮でも一日も早く斤建が實行されたいものです』今村精米所では『斤建も正味百斤も賛成ですが決議だけでは何の甲斐もありません要するに總督府からの命令で實行されなければ駄目です京城では

大部分斤建 で取引して居ますが田舍は斤建でないのですと大に斤建にしても風袋ぐるみとするとか一叺が日本製は一定しても朝鮮製が區々なので結局充分な解決は付かずに終るでせう此際總督府の規則として斤建と叺の制度を劃一にせられんことを希望します』内地では

籾の賣買は 殆んごありませんが玄米ですから桝目で取引されてゐます滿洲も斤建になつたやうですが籾としては數量が僅かですから問題ではありませんが斤建になつたからと云つて白米迄が斤で取引されると云ふ事はないでせう小賣には正確な桝目がある事ですから……』

法醫學上より
見た鈴辨殺し
感情の動き方が知識の程度を超えた
普通の殺人と餘り變らぬ

農商務技師山田憲の殺人事件を法醫學上より見たる感想を帝大教授片山國嘉博士は語る『世間では上官吏である者の犯行としてはその死體の跡始末が如何にも殘忍であつたので騷いで居るらしいが

▽上級官吏 であると云ふ事と殺伐な後始末と云ふ事を除いたら一般の殺人と大した相違もあるまい、首や四肢を斬り離したのも發覺を防ぐ爲に念を入れたまゝである、たゞ感情の動き樣が怎うも智識程度を越ねて居るやうだ、要するに鈴木の催促の仕方が惡辣であつた爲め

▽窮餘の策 として一時感情に支配されたものではあるまいか、偶々柔道で鍛ねた腕が禍を成したものであらう、母が何か賤妓上がりでもあると云ふからには其遺傳性ではないかとの事も問はれるが、無論遺傳的犯罪はある事はあるが、山田の犯行が其の影響を受けたものとは云へまい

▽一般的に 初更から夜にかけて殺伐な事件が多い、山田が自殺の虞があるとか聞くが良心の苛責によつてよく人の走る途である』(東京)

○二人共惜しい男
鈴辨殺しの山田と渡邊
高等學校時代からの學友
農務課の土肥農學士は語る

鈴辨殺しで兇名を天下に謳はれた山田憲、並に渡邊惣藏等と三四年間同居して寢食を俱にして居つた總督府農務課勤務の農學士土肥善藏氏は朝鮮穀物貿易商聯合大會に綾田技師と共に釜山に滯在中であるが語る『山田は何と云ふてよいか自分でも分らない氣持がします』と憂げに語る『山田は實に

▽痛快な男で 平常『目的の爲めに手段を擇ばず』など云ふて居つたがさう／＼本當に遣付けました。私は山田、渡邊共に同郷で高等學校時代から山田が建てたと云はれてゐる澁谷の押に三年間同宿して居りました。山田は柔道三段で其の術で

▽鈴辨の咽喉 を絞めたなぞ傳へられて居るが、柔道は少しも行らぬ、ただ體が肥大で力が強く其の容貌は魁偉と云ふよりも寧ろ恐ろしいやうな顏付で『山田仁王』と云はれた位だが運動に凝り過ぎるだけで酒も女も絶體に遠ざけて頗る品行が良かつた、友人に對しては何處までも親切で、我々始め多くの者を隨分世話して居つた。

▽すゞ子夫人 は之も我々の親友の菅野君の細君として知つて居るが菅野と僕は同じく馬を習ひに行つてをると菅野が急病に罹り我々が赤十字社病院に擔ぎ込んだが遂に歿して仕舞つた夫人は實に氣の毒で世間では同棲二十日と稱して居るが實は二十日も同棲して居らぬ、菅野が臨終の際に

▽後事を一切 山田に遺言して死んだが、斯のやうなことから山田はすゞ子夫人を再婚するに係はらず世話して居つたのだ精力も旺盛で彼は毎日四時間か五時間しか寢らず常に勉強と部員に努めた。學業の成績も優秀で我々の恩師某先生は山田を助教授に推薦すべくいろ／＼に勸めたが、彼れは

▽農政が専門 だから政治方面に驥足を伸ばさねばならぬと言ふて、涙を呑んで恩師の勸告を謝絶した。彼れは平常米價調節に一家言を立て、相場を行らねば米の事は分らぬ、米の實際のことが分らねば米價調節なぞは出來ぬと云ふて學生時代から

▽公然と相場 に手を出して居つた。そして卒業論文も米價調節に關する論文であつたが頗る實際に通じた堂々たるものであつた。今日の或る博士の米價調節の議論の如きは山田の實際的研究だと云はれて居る位である。彼れは或る人から嘱望されて農商務省に入つたが同省では大學出身は四五年も働かねば却々技師になれないから、彼は直ちに技師に取立てないから、彼は直ちに技師にすると云ふ條件で最初嘱託で入つた位であつた。

▽渡邊は山田 と正反對で文藝が大好きで朝から晩迄小說を讀んで居る男だが犧牲的精神に富んでゐて今度の事件でも彼れが全責任を負うて自首したと新聞に出て居つたが自分は之を讀んで懸け代へのない命でも友人の爲めに投げ出す位平氣な男だから、渡邊なら勿論賴まれないでも引受けたらう……と直覺した。彼等が

▽鈴辨を殺し た動機は素より知らないが山田が少し成功を焦り過ぎた結果一寸した間違ひから斯の如き大事件を演出したのであらうと實は暗涙に咽んで居る彼が兇行を演じた彼の部屋は實は自分が來鮮する時に彼と最後の訣別した部屋だと思ふと一層感慨に堪へぬ』

○鈴辨の首
大搜索
人夫百名を指揮して

山田憲に慘殺拋棄せられたる鈴木辨藏の首の行方今尚不明にて被害者の親戚の者新潟縣長岡に來り當局と協力潛水夫を使役して捜索に努め養子清一が二十四日香港より歸る迄には是非發見せんと苦心中なるも容易に所在判明せざるより更に人夫百餘名を傭ひ水中大捜索を行ふことゝなれり(長岡電報)

○公判に廻つた
騷擾被告
九百〇三名

騷擾事件に關する京城地方法院取扱ひの被告人數は既に公判に附せられたる者九百三人目下豫審中に係するもの七百人なり

○溺死二件

京城府漢江通煙草會社職工金吉童(一八)は二十日正午過ぎ二村洞前鐵道線橋にて仲間の職工と遊泳せしが最先に飛び込んだる儘浮かび上らざるより大騷ぎとなり死體捜索の結果溺死と判明▲又京城府二村洞百三十七番地飲食店業李滋泓(二〇)は本月十六日夜九時頃外出したる儘歸宅せざるより搜索中の處二十日京城府二村洞西部百三十番地先漢江河畔に溺死體となつて浮かび上る李は豫て死に度しと悲觀しゐたれば覺悟の自殺を遂げたるものなるべし

角力 勝負豫想の賞品
一等から五等まで進呈

東京大阪合併相撲京城興行中好取組十組に對する勝負豫想懸賞募集は社告を以て既に發表せしが右に對する賞品左の如し

▲一等 一人 銀側時計一個
▲二等 二人 反物各一反
▲三等 三人 置時計各一個
▲四等 十五人 卷煙草各一箱
▲五等 三十人 福袋各一袋

燈しとぼし

鐵道從業員の死傷には因緣があるらしい、從前の龍山の貯炭場裏が物騷で怪我があるとキツと其處に定まつてゐたので龍山驛長は頭を惱ましてゐた▲所が此頃は死神が龍山から南大門驛信號所附近に移つたらしいので龍山驛では恐敵退散と喜んだが南大門驛では飛んだものに入り込まれたと大狼狽……▲色々考へた末が廿日の施餓鬼となつたのであるが是について一參列者曰く『未だ科學を超越した大きな力が人間を支配してゐますよ』

お寺と教會

▲メソヂスト教會(旭町二丁目) 廿二日午前十時說教、午後八時『懺悔の初れ』中村牧師
▲京城日本基督教會(長谷川町) 廿二日午前十時禮拜說教、午後八時說教『魅力』
▲神理教會所(南山町三丁目) 廿二日祭典は來る廿二日午後八時より祭典執行、本院派遣宮崎布教師の講演あり
▲淨土宗日曜學校 廿二日午前九時より本町一丁目開教院に於て『清い心』大町理事『弟子の鳥』落合先生の御話あり、晚八時より日曜教會例開催、[illegible]師の法話あり
▲淨土宗教友會 廿二日午前十一時より[illegible]の講話あり

○龍山龍光館

は二十一日午後六時よりお馴染の池田友五郎に紺川關右衛門の危險術等を加へて明滿浪花節文珍手踊興多二輪加危險術等ある筈又餘興として座員總出の變裝競爭あり懸賞として發見者には呉服反物類を出す由

○避暑客の福音

滿鐵京城管理局では本夏中京城在住者で海水浴舟遊等に銷夏する人達の便宜を圖り昨年同樣南大門仁川間の往復切符を七月十一日から五割引で發賣するさうである發賣期間は七月十一日から九月十日まで往復十日間の乘用で使用は日曜祭日に限られてゐる

○井上博士追悼會

井上圓了博士の葬儀は二十一日を以て東京に於て東洋大學の校葬として舉行さるゝに付當地東洋大學關係者主催の下に當日午後一時より南山東本願寺に於て追悼會を舉行する由なり志ある人は隨意參拜ありたしとのこと

○新郎新婦

京城本町大和軒主人佐伯波潤一氏は京城銀行支店[illegible]人峰尾哲三氏の令嬢知子と元李王職技師[illegible]夫妻の媒介にて結婚し廿一日夜朝鮮ホテルに百餘名を招待して披露宴を催せり

○和順の火事

全南和順邑内雜貨商佐藤商店より十六日出火し全燒一戸にて鎭火せるが損害は現金二千三百圓と外に商品三千圓許の燒失したり(光州)

○永凌丸沈沒

取扱漢口大阪航路就航[illegible]に前甲板部を海面に現はし居れるが乘組員は全部無事濟州島に避難せ[illegible]

○暴風警報

風弱かるべし 低氣壓は山東半島にあり七四八耗を示し東方に向け進行中降雨ある[illegible]

八十名) 川崎定一、遠藤政勝、高岡田ぬい、一雄、池田正一、三木倭夫、木村健崎なか、夫、小宮慶治、古藤元助、岡崎爲一、かすね、[illegible]

天氣 京城地方 曇 少雨

京阪合併 普通料金 四十錢 割引料金 廿五錢

京城日報

京城明治町二丁目江戸川橫(電話六二三一番) 入院隨意 内科 小兒科 醫學士 森定吉 森病院

宮内省御用達 三ツ矢 サイダー 平野水 ヲレンジ 帝國鑛泉株式會社

獸類鳥類 診斷治療 京城若草町(警務總監部通) 矢野家畜醫院 ◎狂犬病豫防注射開始

最後五分間の努力
第二回主力株買同盟會
民衆の力を徹底せしめよ
多年株界の巨人たりし某々貸方大手筋の氣勢今や漸く衰へつゝあるの時、民衆の威力の偉大なるを相共に喜ばんかな、されど最後の一刀を彼等の首級に加ふるに非ずんば、彼等の死活を否認し難きを奈何、今最後五分間の努力を貫徹せよ然らば吾人民衆の凱歌は天を衝いて起らん哉弊店此際の重要時を觀過する能はず即ち第二回主力買同盟會を組織して天下と共に、株界民主主義の凱歌を謳はんとす來りて此快舉に參加するの士は即ち世界の主たるを知るの士也
◎内容說明書御申込次第進呈す
大阪市東區北濱一丁目九十四番地 布宗商店信託部 電話本局長 八二六番 四二七番 二六九番 四三八三二九番 振替大阪 電信略號ヌソ受信略號オサカヌノソ

特撰 尾張本場大根種 一合 拾六錢 一升 壹圓廿錢 一斗 拾圓 ●多數注文の節は特別有利相談 ●尾張國小牧町下の町 [illegible]

ネッスルミルクフード
卓越セル効果ハ既ニ日本ニ於テモ充分認メラレ、ソノ需要ハ益々增加シツヽアリ
小兒病弱者及ビ老衰者胃腸病患者之御營養ニ御推薦申上ル
左記申込書御切拔の上御住所御姓名御記入金十錢郵券(送付料)を添へて御申込み被下候はゞ見本一個御送付申上候
茲許郵便切手金十錢也封入候間ネッスルミルクフード見本包御送付相成度候
年 月 日 住所 氏名
橫濱郵便局私書函第三〇四號 ネッスル及アングロスヰス煉乳會社行

京城本町一丁目二九(江戸川橫入) 利根川齒科醫院 診療時間(自午前八時至午後七時) 利根川清治郎

……門司に向ひ航行中十六日午前……濟州島沖御崎島に坐礁……トツクホールドより浸水沈沒し……他損害不明にて郵船にては目下汽船に照會の上手配する事となせりと

朝入港新羅丸一二等客（壹等十五名）森上宇平、新井順貞、篠原貫道、金鍾漢、中西二郎、野口三松、近藤正家、中野憲一、同ちか、池谷恭一、外十一名（二等）……吉、杉山くみ、守永つる、淺田保治、……吉、村上伊三郎、菅野保正、內田伊三吉、……辻、央玉衛、寺長祥、宇野武、多田……、吉谷かつ（三等）百四十三名

第一版　滿洲遠邇

（五〇）長春の豆と雨　一貫生

話を聞きつゝ何時の間にやら眠つて仕舞つたフト氣が付いて見ると漸進君も眠つて居る夫れから又眠つた長春驛に着くと支局長の高橋君や、鮮銀の小副川君及び同驛の人達に迎へられて下車した朝食を終ると直高橋君の案內で市內を見物した長春が北滿第一の貨物集散地である事は兼て知つて居たが實際に見ると更に驚くものがある兎に角に長春の物貨集散が何れ丈けの新計を示してゐるのかと云ふと同驛一ヶ年中の取扱ひ貨物は滿鐵本線取扱ひ貨物の三分の一を占めてゐる更に之れを朝鮮鐵道に比較すると長春驛一ヶ年の取扱ひは全朝鮮鐵道の取扱高よりもズツと多いと云ふ事丈けでも略ぼ貨況を推察する事が出來やう而して其の貨物の主なるものは豆である高橋君がある鳥渡此頃の滯貨の狀況を見て下さいと同地の取引所に案內した取引所は長春邦人の建築物中で一番高い塔を持つて居るからだ其塔に上つて見た成る程見渡す限りの滯貨は殆んど長春市街の郭外に充滿して居る滯貨問題は朝鮮でも耳にタコの出る程聞いた事だ而して仁川、釜山其他鐵道沿線の滯貨も見たが今長春の滯貨の模樣に比較すると其れは〳〵十對三位の比例になるだらう何故に斯ふ滯貨が多いかと云へばつまり幾ら運んでも運び切れないからだ滿鐵でも隨分盡力して居るが却々はかどらない一寸滑ると十五萬噸位は何時でも出來る十五萬噸と一口に云ふが大したものだ取引所でも幾ら少くても現物丈けで一日の取引が千噸以上あつて其れ位のものはドシ〳〵毎日出て行く斯ふ澤山な滯貨だから倉庫なども何軒建てたつて藏まらないので皆野積である其處で雨でも降らうものなら大變だ下の方のやつは蒸せてもやしになる年々而うして無益となる石數だつて並大抵ではないだから長春の俗諺にも斯う云ふのがある『豆を殺すにや手間隙取らぬ雨の二日も降らしや好い』と雨は長春での大禁物だが其處は天道樣も好く出來たもので長春には雨が極少いから妙だ一騰見物してから三井物產出張所主任の浦君を訪問する浦君は拙者の少年時代から東京に居た時迄も同じ飯を喰つた友達にある斯う云ふ舊友に久し振で會ふのは非常に愉快なものだ早速同氏を通じて案內せられた

大連より

◎關東州官制改革後關東廳の施政改善は頗る目覺しきものあり細大の法則殆ご革新せられ從來行き詰まりたる間に合せ主義を全然打破し根本政策の確立に鋭意精勵し未だ幾月ならずして多年關東州に於ける幾多の懸案に解決を與へ着々實行を見るに至るは眞に喜ぶべき事なり特に裁判令の改正の如き實際問題は別として關東州施政の將來を語るものとして大いに注意を拂ふべき事なり

◎元來行政官が裁判權を行使すは不都合多く自然官尊民卑の風を助長し人民をして卑屈に陷らしむるものとなるべし關東州は支那大陸の一角に於て最初に我が文化的治を施したる地にして其の彼と異なるもの有るを示し管內居住の彼等に對して充分に其の權利を伸張せしめ以て我が治下に安んじて自らしむべく更に進んでは三權制の實施を望む處なり

◎關東州管內は其面積甚だ大ならず從來旅順大連市の他は殆んど認めざるの傾向あれたるか之れ大なる謬想にして關東州は實に滿蒙文化の出發點にして全滿洲に對する政治的に經濟的に社會的に我が文化の範を垂れざるべからず此の點より見て其の面積小なりと雖も至重至要なる事人體に於ける頭腦の如き地位に在るものなり

◎然るに從來州內の行政整備せられず各種の產業施設又一つの見るものなく是一度鐵道線外に出づれば荒涼として我管內と管外と識別すべき何物をも認めざる有樣に在りと之れ從來の關東州の官民が徒らに目を滿蒙の大に馳せて大言壯語に快を貪り脚下の基礎を如何に築造すべきかに就きて全く意を須ひざりしに由る今や關東州諸般の設政漸々整備せられんとするは甚だ吾人の意を得たるものなり更に行政司法の別立ち從來其の地位を利用して私利を營める徒の如きも漸次其の跡を絕たんとして州內の聲明一層の明を加ふるに至れるは慶すべきなり

◎遠方から見ては判らぬ　支那の實情

支那の過激思想は上古から　青島問題…御馳走

關東廳長官　林權助男談

關東州沿海及び安東方面を視察せる關東廳長官林權助男の車中談に曰く『旅順から驅逐艦で安東縣まで行つたが海上は非常に愉快であつた途中海洋島附近の島嶼をも視て巡つた海洋島には內地の捕鯨業者が居る恰度今度も二頭鯨を捕獲した處で鯨肉の御馳走に成つたあの邊の沿海は何れも

海產物に富んで

居て島の住民は何れも富裕に暮らしてゐると云ふ事だ安東からの歸路は奉天に滯在し張巡閱使とも會見して來た奉天附近には騷がしい樣樣も見ねなかつた北京で青島還附の交涉が日支間に開始されたと云ふ電報だが講和會議も早晚何とか形が付くであらうから

青島問題に就て

形々と交涉が始まるのも不思議はない強ち騷擾煽撫策ばかりではあるまい日本の新聞では上海なぞの騷動が過激主義的傾向を帶びて居ると云つて騷ぎ立てたが過激主義でない騷動といふ事は

有り得ないでは

ないか露國の方から過激派が入り込んで支那人に主義を宣傳して居ると云ふやうな事もよく騷ぎ立てるが或は露國からも主義の宣傳に來て居るかも知れぬが支那には過激主義が露國よりも早く大古から存在して居る事を知らなければ成らぬ一般日本人の多くは歷史を……知らぬのか忘れたのか……知らぬが新聞までそんな事では困つたものだ支那の過激主義者も古くから富有の者を掠奪し殺人放火殺戮したと云ふやうな事は頻々と強盜行はれて居るではないか今更支那に過激主義が起つたの露國から飛び火したのと考へるのは

歷史を無視した話

だ併し騷動には因つて起る原因あり其の原因如何に因て騷動が永く續くし大きくもなり又は然らざる事もある、こんな事は騷ぐ奴だつて解つて居ぬからまして遠くから兎や角云つても判らない要するに鎭まる時に鎭まるだらう（大連）

◎朝鮮電興近況　本業は固より副業も

朝鮮電興　風間禮助一氏談

本會社の事業はモンド瓦斯式發電に依つて最も安價に動力を供給し半島に於ける各種工業の發達を促進すると共に同瓦斯燃料用石炭瓦斯の副產物たる硫酸アンモニア及タール等を有利に製造するのであるが此外に煉炭及コークスの製造をも爲して廣く朝鮮

各地の工業界に

廉價に提供する考へである會社の方では事業の進捗を急ぎ既に江東郡高飛里無煙炭礦には着手して居るのみならず又工場敷地六萬五千坪の內既に去月地鎭祭を終へて倉庫の建築等をも爲し目下各地より搬入し來れる機械類を貯藏して居る殊に該敷地內には

發電所、變電所

煉炭製造所、硫酸アンモニア、コールタール等の製造工場機械工場貯藏倉庫等の如き多數の建築をなさなければならぬので既に坪均し工事に着手し居る箇所もあり更に數日中より建築工事に着手する筈のもある煉炭の製造は五百キロワットの發電機を据付けてから著手するので

本年九月には到著

の筈である目下採掘して居る江東郡の高飛里は平壤を去る七里の山中にあつて此採炭鑛區二百萬坪の大同江岸に接して居るから平壤は此の水運の便があるのみならず我社員の往復にも水を利用するの備へ付る考へである

モーターボード位

は專用事務所は無論工場地たる高飛里に設置することになるが營業事務に關しては當分の間此處を使用する考へでも又舍宅の如きも工場地に近き船橋里に建築し營業所の方に勤務するもの、爲には現在市街に置くの必要もあるから是亦將來に建築に着手する考へである（平壤）

◎滿洲に新設の　火災保險會社

滿洲火災保險株式會社に就ては齋藤氏外數氏より出願中なりし當局に於て調査中なりしが多分許可せらるゝならんと傳へられ愈々成立の曉には滿鐵も埠頭及び沿線各驛の在荷に火災保險の必要上相當に株を引受くる事となるべく

東拓會社も亦た

大連、奉天其他に於ける無保險建築物等に貸出せる關係上之が亦相當に株の引受をなすを得べく、總株に對する半數位は此の方面に引當を得べしと、尙發起人會は株割當を

決定の上滿鐵東拓

の交涉をなすべしと、例の怪火以來保險會社の必要を切に感ぜられしが愈々實現し得るとせば、在滿財界の爲に慶祝すべきなり（大連）

◎殖林希望者の福音　江原道に於て　二萬四千四百町步　林業者の好機會

江原道に於ける區分調査林野は約六萬五千町步あり之より既處分及び貸付處分の見込を以て目下處理中のものを除くときは未處分のもの現在約二萬三千町步あり而して是等は概ね禾木地或は稀樹疎生地にして急速造林を要する箇所なるを以て當局に於ては造林貸付けを獎勵しつゝあり故に希望者は至急出願すべしと尙前記未處分の林地は春川約二千七十五町步、高城約二千二百十三町、通川約七百三十七町、鐵原約三千百七十六町步、楊口約百八十一町、平康約三千三百五十町、華川約三百六町、伊川約一萬二千四百四十五町にして一箇所の面積は二三十町步より千町步以上に達するものあるを以て資產及び計畫に應じ適當の箇所を選定し得る便利あり因に是等の林野名稱所在地面積林況交通の便否及び貸付け料等に付いては江原道及び關係郡に就き詳細承合するを可なりとす（狹川）

◎馬賊に捕はれたる人の話　此世からの生地獄

晝は牛馬の如き勞役…夜は蟲類の責苦　而も緊く縛められたる儘にて

左に揭ぐるは前號所載『人質の三十六日間』の續稿なり

翌日（四月二十日）は午前五時頃に起床して包米飯に豆の醬煮で朝飯を濟まし包米と餅子を携へて出發し家を出て山の中を進む事となつたが彼等は此の步行にも非常に注意して決して一團となつて進まない、約半丁程の間に散つて各々相當の間隔を取り些細な樹の根草の葉も踏みには踏まないばかりでなく我々の足取りをも

非常に八釜敷云て

足の揚げ方が高過ぎるとか或は木の根を蹈んで足跡を殘すなど注意の行屆いて居るのには實に感心する程である、斯くして五十支里餘進んで或地點に達したが此處で一同休息する事となり其十二名は今晩宿泊する家屋物色の爲に

官服を脫で苦力姿

に扮し山を下つて行つた、處が斯うして彼等が苦力に變裝すると身の格好から顏色の赤黑い處迄全く苦力と何等差別はない樣である只爭はれないのは手足の非常に美しいのと眼光に一種形容の出來ない猛惡なる鋭さが伏いて居る事で其れに氣が付いて他の者を

密かに注目すると

何れも其通り手足と眼の光りとが遺憾なく彼等の不遜さである事を表して居るのであつた、二時間程經てから偵察に行つた二名の者が歸つて來て直ちに出發する事となり約五支里程進んだ所に

一の空家が在つて

一同之れに落ち付くと共に我々も手足を伸ばして少時休息の後又一同は木拾ひ或は木割等と種々の手傳ひを爲し食事を採る事となつたが飯は粟の粥であるから未だしも此の日の副食物と云ふのは附近野山の名も知らぬ草の芽に

青蛙を捕へて來て

それを其まゝ煮たもので之れのみは總ら我慢しても喰ふ氣にはなれず見たばかりで嘔吐を催す程であつたが其後一日々々馴れるに從ひ此の感じが段々薄くなつたのには我ながら不思議な位であつた（後承）

蠶況　盛になりし江原道

◆原州郡　原州郡の桑葉は從來由來に依しものにして從つて收穫の豫想致し難く掃立枚數を定むるに至難なるの缺點を發見し大正七年より向ふ五ヶ年に二百萬本の接木桑植栽し全部植栽桑樹を以て飼料に充つる計畫を定め此方針に依り進行しつゝあり本年の掃立枚數は三千五百枚飼育戶數三千六百七十戶にして經過一般に佳良なるを以て收繭豫想高八百五十石

◆平昌郡　平昌郡の掃立枚數三千六百枚にして收繭豫想七百石出廻り期は二十日頃より月末頃なりと

◆橫城郡　の掃立枚數二千百九十一枚にして收繭豫想四百八十石出廻りの最盛期二十五日なるべしと

◆旌善郡　掃立二千九十四枚收繭豫想四百七十石にて猛兒發育良好にて出廻り期は十五日より二十日

◆寧越郡　掃立二千六百五十枚にて收繭豫想高六百二十石出廻り期は本月末頃なりと（狹川）

江原道の桑園

江原道原州郡に於て郡當局者極力獎勵したる結果既に專植桑園反別百二十町步此の外本春植栽せらるゝの接木魯桑二十三萬八千餘本魯桑の苗圃に二十一萬本なるも從來京城地方より桑苗を購入なす爲途中に日數を要し枯損步合一割五分乃至三割に及び誠に遺憾とする處にして昨年より專任技手の設置と共に桑苗育成を專ら指導せしに二十六ヶ所に接木をなし雉岳面梨在鶴地坪面孝錫里原州面三輪菊次郎に各委託養成中なるに成績良好にして今秋約二十萬本の成苗を得る見込なり（春川）

胡馬越鳥

關東州の通信事務に就ていては苦情百出の有樣であるが▲電話簿が三年間も刷新らないのだから其の不便さは一通りでない▲現今使用して居る大連の電話簿は大正六年九月一日現在の者だから其後電話の賣買新加入やらで三分の一は代つて居るし三分の一は大正六年九月以降の新加入者で本簿には揭載されて居らぬと云ふ始末だ▲最も其後時々追加表や削除表が印刷されるが索引が容易でないのでイロハ索引一種で職業別もないから甚だ不便だ寄附金を取つて電話を架けてやるのだから電話簿の改正位の面倒は見てやつてもよからう▲農商務省の山田技師の人に就いて大變山懸の辯護をして居る人があるが危ないものだ▲この前も製鐵所問題の際に押川を澁白浦將のやうに辯護して居た滿鐵の布目技師は同穴の狐だつたから（大連）

商況　株式

◎東京現株（二十日　本日未着）

銘柄	一株拂込	二十日中値（▲印下落）
鮮銀	一〇〇、〇〇	▲一九五、〇〇
同新	二五、〇〇	△一四二、〇〇
京電	五〇、〇〇	▲六二、一〇
東拓	五〇、〇〇	△八五、〇〇
同新	一二、五〇	▲四七、八〇
殖銀	三〇、〇〇	△四八、五〇

◎東京株式（至急電報）

銘柄	二十一日前場寄付	前日比較
東株	三三七、九〇	……
同新	三一八、〇〇	……
滿鐵	一六一、〇〇	五〇高
一新	一三八、七〇	三〇安
新	一〇二、八〇	一、六〇安

◎大阪株式（至急電報）

銘柄	二十一日前場寄付	前日比較
大株	三四二、〇〇	三、一〇〇安
同新	三五七、六〇	六、六〇〇高
同郵	二八八、六〇	一三、〇〇〇高
同新	一五七、六〇	二〇、二〇〇高
商船	一九九、九〇	二三、九〇〇高
同新	一二七、九〇	三、三〇〇高
同紡	三八四、九〇	九、九〇〇高
同新	三六四、九〇	五、五〇〇高
東紡	二六四、〇〇	八〇〇安
東糖	一四八、二〇	一〇、七〇〇安
東米	一六六、〇〇	一、一〇〇安
堂取	五四、七〇	……

◎京城現株（標準値段）

銘柄	拂込	現相場（▲印下落）
仁取	二五、〇〇	▲一二九、〇〇
鮮京	一〇〇、〇〇	一九六、〇〇
同新	五〇、〇〇	一四七、〇〇
東拓	五〇、〇〇	八六、〇〇
同新	一二、五〇	▲四八、〇〇
殖銀	[illegible]	五〇、五〇
朝郵	[illegible]	四〇、〇〇
滿鐵	[illegible]	一六一、五〇
第一	[illegible]	一三九、五〇
第二	[illegible]	一〇九、〇〇
電興	[illegible]	一一八、〇〇
拓畜	[illegible]	二七、〇〇
東紡	[illegible]	一五、五〇
朝紡	[illegible]	▲二〇、七〇
朝紙	[illegible]	二八、〇〇
商銀	[illegible]	六一、〇〇
滿毛	[illegible]	一九、〇〇
鮮煙	[illegible]	▲二三、五〇

▲仁取再爆發

百二三圓處より一擧十圓高を見せたる仁取株は地方筋の買注文と仁川米界の大手筋の高値買進みに刺戟を受け又復昨午後より七八圓の奔騰となり今朝に百十七圓より

九圓迄

百六十枚の商談ありたるが午後に至り氣配は益々强硬となり二十圓を買らんとせる者も俄かに手を引き二十四五圓見當を唱ふるに至れるも買氣は毫も衰へざるが如し而して之れが爆騰原因として一部玄人間の觀測に依れば同株が地方の買進に伴ひ日を逐ふて浮動株の減少を見つゝある事唯一の素因なるは仁川玄人大手筋のみ見る能はず取引所の思惑買と之れに氣勢を添ふるものは內部に何等かの有力なる强材料あると見るべく之れに加ふるに仲買店の增設、手數料値上げ實行期の切迫氣構へも亦動かす可からざる原因なるが如し

仁川米豆取引所仲買人　㊒仲買店　電話一五五・九八番

▲仁川氣配

仁川取引所株は引續きの好況に遂に百十圓を突破して十五圓と云ふ珍値を以て續々商談行はるゝに到りしかば向一層思惑者に氣勢を加へ今朝は遂に百二十圓を主張するが如き好況に進み立會は實際に賣買の行はれしは百十五圓より六圓見當にて十枚許り商內出來せる模樣にて思惑者は益々高唱を主張し居るが如し

▲東拓新株續騰

東拓新株は連日昂騰を續けつゝあるが買人氣は益々好況にて昨午後又々一圓方の高値四十八圓五十錢處にて二百五十枚の大商內を見たるが之れが昂騰原因として傳へらるゝ處に依れば同社の增資を見たることゝ勿論にして而も東拓株は若し增資するとせば新舊兩株共一株宛の新割宛を爲し得る由なるを以て親株を買つて新株に乘替へ株數の增加を計らんとする傾向を生じたるに由るが如し

期米賣買之御用命は是非　仁川米豆取引所仲買人　田中金兵衛商店　仁川海岸町三丁目　電話長五五番

▲上取氣直る

上海取引株は支那各地の排日騷擾に氣勢を殺がれ五十四圓處より一氣に四十七八圓に暴落せるが最近騷擾の下火となるに伴れ漸次持直り日々小刻みの昂騰を示しつゝ昨午後の入電は五十五圓と報じ益々優勢となり本日五十四圓五十錢處にて百枚計りの商內を見たり

▲鮮煙株引締る

朝鮮煙草株は客月二十二圓五十錢處にて少數の商內を見たる以來買氣を見ざりしが本日一圓四十錢高の二十四圓にて百枚計りの商談まりたるより見れば最近多少の買氣を催ほせしものゝ如し

▲株式界の今後

株界は昂騰に次ぐに昂騰を示せるも未だ其の熱狂に迄達したとは謂ひ難いが今期末大株株主數の如きは前期に比し千人位を減じて居ると云ふ此の現象は從來地方に散在して居た株が中央市場に移動した故で得て最高値に斯る場合に出すことになつて居るから多少警戒の要もあらうが大株十四萬株の中を現在三期を通じて十萬株の取組があるが爲め賣方の煎れを取る目的で買方が猛進すれば一層の高値を出す事となるさすれば採算利廻を云爲するよりは寧ろ他迄も强氣を持して一方に利拔をしては肩をすかして押目を買叫ふも比較的安全な策であらうと某消息通は語る

米況

◎田中商店の擴張　本町田中現物店は仁川方面の顧客の便宜を計り旁々商圈擴張の必要に迫られ今回仁川本町三丁目に支店を開設する事となり仁川有志百數十名へ案內狀を發し來る二十二日同地八阪樓に其の披露宴を張る由なり

◇大阪期米特電

	二十日後場	廿一日前場
寄付	三五、二二	三五、五〇
高値	三五、二四	……
安値	三五、二二	……
止め	……	……

◇神戶期米特電

	二十日後場	十九日前場
寄付	三五、四〇	……
高値	三五、四四	……
安値	三五、三九	……
止め	……	……

◇下關期米特電（二十日前場）

	當限	中限	先限
寄付	……	三七、五一	三六、〇五
高値	……	三七、六〇	三六、三〇
安値	……	三七、五一	三六、〇五
止め	……	……	三六、二七

仁川期米

▲廿一日前場（不勢）

今朝天候晴天坂地入電延着前日後止め大阪三十五圓二十四錢と保合を移したれは人氣は變らず立會は知④囝の賣叩きに三十七圓六十九錢と九丁安に寄付六十四錢と追擊を試みしも㋫㋮の賣物に氣勢を拔かれ七十錢と跳返し六十八九錢を採合ひ八錢と引

▲第二節　當中出來不申先三十七圓六十八錢よりマバラの賣募ひ六十二錢と押し四錢と引

▲第三節　當中出來不申先六十二錢ならんで⑦の買に七十一錢と跳返し六十錢を告げしが安値は⑦の買に七十錢と跳返し六錢と引

▲第四節　先三十七圓五十七錢と不勢に始まり機先大阪寄三十九圓五十錢と高電の早耳筋たる囝店の猛烈買進みに八十五錢と反撥し四錢と强硬に引

▲第五　先八十七錢より眼先利喰ひの賣物現はれ七十五錢と下押したるが押目は七十九錢と强硬に打止めたり

市況は嫌氣賣催ふしの傾向なりし處先大阪高の早耳に囝が猛烈に買進み四節より⑦㋑續いて買物加はり八十七錢となり三十六丁の反撥を喚び賣募ひの鮮人は殆んど踏みに取られたるが高値は⑦の利拔き賣に七十五錢と押し七十九錢と强硬に打止め場面漸く狀變りの觀を呈せり

◇廿一日前場

寄付	三十七圓六十九錢
止め	三十七圓七十九錢
高値	三十七圓八十七錢
安値	三十七圓五十七錢

◇出來高　一萬五千八百石

◇公定値段

一節	三十七圓六十八錢
二節	三十七圓六十二錢
三節	三十七圓七十八錢
四節	三十七圓八十五錢
五節	三十七圓七十九錢

◇帳入値段　三十七圓八十二錢

◇夜越取組高　一萬〇五十石

仁川米豆取引所仲買人　㋒內海仲買店　電話長六一五・六二番　電略〇ウ又ハ〇ウ

▲嫌氣崩れ米高

大阪期米先限寄付は三十五圓五十錢と昨後止めより二十六丁高を告げ跡四十錢と二十二丁の嶮さなりしが下押して大引せしに見れば大阪も跡幾分の引返へしを告げたるものと察せらる而して本日の高原因は明近かの切迫に伴ふ嫌氣の煎米高みによるものなり

市場雜觀

昨前場より場面は賣人氣と化し內地高に刺戟されて反撥してもマバラ筋の嫌氣投げにヂリ〳〵と女の步調に乘じて地場弱氣筋は追撥しを試みて高値摑みの投げ物を呼ばん商勢なるも反つて安値は有力筋の買狙ひに七十錢臺は存外底固く一躍六十七八錢と揉合ひに後場を終りしが多額の賣建を有する⑦店は前後場に亘り安値は透さず好く買進み續いては今囝⑦等よりも採算筋の買物形々現れしが場面買人氣に轉化せし丈伸神力鈍く遂に安保合に阪神電報待ちの振合なりしが內地も後場は殆んど釘付け相場の保合ひを移したれは益々鮮人筋は氣迷の體にて商內も至つて後場は薄く不往來相場に過ぎりしが場況より推測すれは結局勝敗は別として目先一段の下落を見せるにあらずやと思考せられしが今朝も立會は前日大阪の氣丈を移して人氣變らずも鮮人筋の賣募ひに卅七圓六十九錢と九丁安に始め知㋥より追擊を試み六十四錢と叩きしも㋫㋮令中の買物に支へられ七十錢と跳返し六十七八錢を採合せしが賣方に於ても腰入れの買物なく只人氣に乘じて賣叩き投物を呼びて其鼻利喰を行はんと作戰なるも採算を以て當据りたる强氣筋は安値は透さず買潮切り容易に挫けざるのみか相場は人氣の裏を切らんと待ち構へ居るがマバラ筋の賣募ひに場面は下足步調を示し六十三錢と辿りしが强氣筋の活動開始は日邇明けこ觀察せらる

▲京城正米市場

注文閒への地場精米筋は倚續いて相當の原料手當を要するも既に前月初頃に比し只二百丁方も買上げし後なると此處閑氣迷めに伴ふ買物增加の傾向を眺め必滯口も漸く高値警戒の振合ひある等にて昨日來人氣は愈々行悶へ模樣を呈し

▲軟質米と處分

今朝も賣方の附値は依然安値きなり併し賣人の態度は尙强硬を持し安値に應ずる向なきの氣配は先づ持合ひともいふべき姿なり

氣高を傳ふる河筋地方は一般に稍々積出し控への傾向にて未だ豫期の如く廻米の激增を見ざるが日々の到着品餘り少なき方にあらず從つて在米豐富にもあり此處賣物は頗る潤澤を告げ居れるが閑米中には梅雨を越すか越さぬかと云ふ軟質米少なからざるに三等持米主中には飽迄前途の高値夢想のみに囚はれて持久の意固く變質の如何なるは殆ご意に介せざる向ある模樣なるが今後三等の軟質米が如何に處分せらるゝか大に見物なるべし

仁川米豆取引所仲買人　仁川海岸町三丁目　㊇仲買店　電話長四四番・二二〇番　電略　アヌ又ハ（カナタ）

▲南大門廻穀

平澤玄米二二六叺　汶山籾三六叺　水原白米五五叺　仁川玄米二一九二　西井里白四〇叺　平澤籾四四叺

▲仁川正米市場

定期の保合を移して活氣を失ひたる正米市場は今朝も人氣引立たず賣方は高値を賣らんと强氣の說を唱へ弱氣は安値を買取らんと期米安を云々して安唱への振合にて一向振りたる商談行はれず必竟筋の小口物として平澤三等神力安含みの三十六圓八十錢見當にて商談出來せし傾向にるが地搊玄米も堀米筋の手控にて人氣引立たず三十五圓五十錢見當を唱へ居るが如きも手控筋は現在の在米と出廻りを懸念して當腰强き商勢なるも人氣振はず自然二三十錢安を唱ふるに到れり

▲釜山正米市場

內地期米持合の報あり釜山市場も相場變化なく三千三百叺許り出來したり大豆不相變持合市場閑散なり（二十一日釜山電報）

三品

◇大阪三品特電（二十一日前場）

六月限	五一九、五〇
七月限	……
八月限	……
九月限	……
十月限	……
十一月限	四七〇、〇〇

▲綿布は棉高買

當綿布市場は昨引締め機先大阪後場三引當限五百十九圓七十錢先四百六十七圓九十錢綿布三銘七九物十五圓三十五錢と强硬を移し超わて今朝は米棉一躍五圓高の入電にて接したるより警戒勝の市中人氣も勢ひ調子付きて前日二十圓七十錢迄取組まれたる粗布先物は午前中二十圓九十乃至九十五錢迄出來し跡三品入電の模樣によつては愈々廿一圓を突破せんとする氣勢を示せり自重手筋も人氣の變動に連れ自然買氣を進める一面値頃觀の利喰賣も少からざれば先物商內頗る盛況を呈しつゝあり

◎橫濱生絲相場

二十日（午後一時九十九分!!總督府入電）標準物の賣行なければこの見當信州器機上一番物にて本相場

二千二百圓　米國向の注文來り人氣各需買先を爭ふ氣味となれり人氣引締り一般の意向は今一段の高値あるべしと豫想しつゝあり

期米賣買之御用命は是非　仁川米豆取引所仲買人　㋮廣澤正次郎　仁川海岸町三丁目　電話長七五六番・一〇〇番

京城府條例第二號
府協議會ノ諮問ヲ經朝鮮總督府ノ許可ヲ受ケ京城府特別營業稅賦課徵收條例中左ノ通リ改正ス
大正八年六月十七日
朝鮮總督府府尹　金谷充
大正七年京城府條例第八號京城府特別營業稅賦課徵收條例中左ノ通改正ス
第一條中『委託業務ノ報酬トシテ收得スル收入ニ對シ』ヲ『委託業務ヨリ生スル所得ニ對シ』ニ改ム
第二條第一項中『收入金額』ヲ『所得金額』ニ改ム
第二條第二項中『前項ノ收入金額ハ南滿洲鐵道株式會社カ委託業務ノ報酬トシテ收得スル金額』ヲ『前項ノ所得額ハ南滿洲鐵道株式會社カ委託業務ヨリ生スル所得金額』ニ改ム
第三條中『收入額』ヲ『所得額』ニ改ム
附則
本條例ハ大正八年度分ヨリ之ヲ適用ス第三條ノ申告期限及第四條ノ納期ハ大正八年度分ニ限リ府尹之ヲ定ム

三好式搾水機
最新發明液体搾機械
製造發賣元　大阪東區谷町四丁目　三好信造
說明書郵便券貳錢
化學製藥精器製造編絹毛綿糸染洗其他色々工業者間ニ賞使サレツヽアリ
特約店　大邱府上町　合名會社　千代田洋行

丈夫で安い實用靴
ボックス革製
編上　甲五圓四十錢　乙四圓四十錢
深ゴム　甲五圓七十錢　乙四圓七十錢
半靴　甲四圓九十錢　乙三圓九十錢
乘馬用　七圓八十錢
本長靴　七圓
御注文の節は文數と種類御申越　お代金引換　小包で送る
御用命ハ　東京牛込箪笥町六〇　振替東京四壹八八四番　ツヅク靴店

登錄商標
毛を黑く長くつやを出し
赤毛くせ毛ぬけ毛折毛等を防ぐ
本椿香油
本舖　大阪西橫堀　三宅堂

朝鮮總代理店　仁川本町四丁目　白神洋行
京城南大門外　白神洋行支店
新田帶革
新田式耐水調革
定價安實用見本送呈

角形石鹼元祖
浦本工場
京城　電話二九四番　振替二二三番

日本名刀傳 八十三

東京 田邊南龍講演

五郎正宗（九）

行光が家に居なくなれば、虐め方も一層烈しい、多勢の弟子が『五郎さんが可哀さうだ、こんな邪見な内儀も無いもんだ』御新造が聞いて呆れらア、嬶アで澤山だい、やまのかみめ』なぞと蔭口、陰になり日向になり、弟子どもが五郎を庇つて呉れる、すると或時不圖、お秋が風を冒いた、段々熱が出て一日増しに苦しみが強くなる、お醫者が來て小首を捻るやうになりました、行光も心配、森川右馬之丞は日々見舞に來る、苦しいと見わて秋『ウーン、、、ウーン、、、』と唸り聲甲『兄弟子、だいぶ御新造は惡くなつたね』乙『ウン、好い鹽梅だ、ごうか死んで呉れゝば宜いなア、死にやア五郎さんも樂になる、御互ひに出世する身體だ、女房の親父には忘れても金が出して貰ふことは止さうぜ、男として意氣地のない話だ、先生は好い人だが、舅の森川様から金が出て居るから何一つ言ふとは出來ず、お家内さんが跋扈放題、二言目には誰の御陰だと斯う來るだらう、聽いて居る己達が齒痒いようだ、ごうか癒らないで呉れりやあ宜いな、先生も矢張り心配だと見へて、御醫者を取り替へたりお秋、お秋と言つて看病していやになつちまふな』丙『マアさう言ふなよ、夫婦の情ぢやアねわか』丁『オヤ、お前は御新造の肩を持つのか』丙『さうぢやアないよ、先生の肩を持つて居るんだよ、先生がお秋、お秋と言つて看病して居るのを齒痒いとお前が言ふから、夫婦の情合だと言つたんぢやアねわか』丁『何だと……』『喧嘩は止せよ』十二月初めのこと朔からして空は曇り、寒さは身に泌みる、晝頃からして降り來りました雪、鎌倉は暖かいから滅多に雪は積らないが、今年は氣候の加減かドシ〳〵積る、餘り寒いので行光に内密で、頭立つた弟子たちが、隣の方で酒を飲み、寒さを凌いだ、家に大病人がある中で酒を飲んでは濟まないから、先生に知れないやうに、初めたんだが、先刻先生が此方をジロリと見たぜ、柔しい人だから、小言を言ひなさりもすまいが、もう止さう……』あゝ好い心持だ』と床を敷べて皆寢みました、夜は深々と更けて來る、一番弟子の藤兵衛が目を覺し『あゝ寒い、咽喉が乾いた……湯を一杯飲みたいな……オヤ〳〵藥罐が空つぽだ、水でも宜いから飲んで來よう』獨り言をいひながら寢衣の帶を締直し、臺所に來て水瓶の蓋を取つて柄杓に汲上げた水をガック飲み乾し 藤『ウン、冷てゐが旨いなア……オヤ、いやに風が來ると思つたら、臺所の戸が少し開いてる、婆老婆が能く締めなかつたんだらう、隙間風と云ふものは寒いもんだ』下へ降りて戸口の所に來るとザァ〳〵ッと水音がする『オヤ、雨になつたのか知ら』戸を開けて戸外を見れば、四邊に一面の白砂を撒くやうに雪が降つて居る ザアッ……と音のする方を伸び上がつて見れば、土藏の横手に非常の用意に掘りました井戸の水を釣瓶に汲上げ、素裸になつて頭から ザア……ザアリと汲んでは浴び、汲んでは浴び、井戸端に坐して掌を合せ拜んで居るのは、確かに五郎、藤兵衛は吃驚して、我を忘れて見詰めました 五『何卒母さんの御病氣の癒りますやう御利益を願ひます、八幡様に願ひ上げます、ごうか母さんの苦しみを助けて下さい、私の命を代りに差上げますから、母さんの病氣を御癒し下さい、八幡大武神様……』藤兵衛はホロ〳〵涙を流し『偉いなア』五郎さんは、あんなに邪見にされて、生涯が縮わたことが無いのに、自分の命を差上げてまで、邪見な繼母の病氣を癒さうとは感心だ、出來ないことだ。

◐花菖蒲御案内
御待兼の五千餘株の花菖蒲は今が見頃と相成株買り切花御望み次第大勉強仕候間御來遊願上候
新龍山鐵道公園東側
丸山彩花園

◎著筏九百臺

去る十七日迄安東に到着したる採木公司の筏は八百九十九臺にして昨年に比し非常の減少なるも河水は豐富にて天候順調なれば六月末迄には千二三百臺に上るべしと

京城長谷川町戲谷温泉前
岩田病院 内科 痔疾花柳科 一般外科
醫學士正五位勳三等 岩田末彦
入院隨意 （電話一六二〇番）

◎都ホテル（奉天）

豫て建築工事中なりし奉天都ホテルは工事此の程全く終了目下開業準備中なるが愈々二十三日迄に各般の設備を整へ開業すべき豫定なるが該ホテルは奉天中央廣場に近く四階建の高樓にして其の工事及び設備費優に三十萬圓以上に及び客室二十六和洋兩樣にして善美を盡せるものなり。經營者は朝鮮に緣故深き鶴岡永太郎氏なるが同氏は諸種の事業に關係多く殆ど寸暇なき状態なれば令弟喜八氏其任に當り支配すべき方針なりと聞く（奉天）

六月二十二日

（舊五月二十六日）日曜 ▲ひのへうま▲一白 内曜剣北▲赤口▲心たつ

▼一白▲兎角油斷のならぬ日なり
▼二黑▲張合拔けのする事ある日
▼三碧▲望み事の達する日にて意外な引立を受くるやも知れざる日
▼四綠▲幸運なる日なれば心正しく事に當らば凡て目的を達すべし
▼五黃▲仕事の爲築のせざる日也
▼六白▲あせると失敗ぢり易き日
▼七赤▲踏違ひなき樣用心す可日
▼八白▲當てにならぬ事のある日
▼九紫▲何となく心の浮立たぬ日

人蔘エキス
京城本町壹丁目 電話一四八〇番 八七〇番
ツ 津村兄弟商會

演藝案內

浪花館 京城明治町 電話二六〇
素人義太夫彌生會月並列會 六、廿一日
▲御祝儀 南山
▲先代萩御殿 唐眉
▲忠臣藏切腹段 盛山
▲明からす山名屋段 松曉
▲太功記尼ヶ崎之段 皐月
▲合邦ヶ辻下之卷 紫扇
▲三味線 豐澤瀧糸
午後七時開演（入場無料）

大正館 櫻井町 電話八七三 二木活動寫眞株式會社代理店
▲當六月廿日より特別大興行入場料普通
▲實寫 佛國之美觀
▲米國キーストン會社秀作 ◈滑稽活劇 大眞珠 全二卷 原名大寶玉の攪亂
▲米國パテー社傑作連續冒險活劇 大冒險大奇譚 ◈七眞珠 全十五編内第二編 五卷 『鷲の爪』の姉妹篇笑ひ面マンレー扮したる『グレートンヘール』氏並に本邦初御目見得の『モリーキング』孃が出演し冒險と感動と奇譚的面話と史劇的色彩に富んだ驚奇怪奇痛烈無比
◈新派劇 栗山大膳 全通し七千呎 日本三大騷動の一松之助十八番劇 日活本年度撮影空前の大裝置にて愛活家を熱狂せしめたる『黒田騷動』は我兄弟五十二萬石の大名家黒田家亂れの顛末大膳忠義の一代記

壽館 本町二丁目 電一〇五〇
△富る六月十三日午後五時より開演 浪界の巨將東洋軒雷右衛門一行
▲八日目讀物（二十日）
▲建久曾我録 東洋軒雷月
▲ロンドン電報録 霧島秀狼
▲放し鳥録 關東三好
▲忠孝美談録 桃中軒平右衛門
▲安部晴明記録 東洋軒雷雲
▲大山家の波亂録 京山香笑
▲赤穗誠忠録
▲水府老公録 雷右衛門
愈々今廿一日限り千秋樂

喜樂館 本町一丁目 電話九七番 有樂館改
△富る六月二十日より特別映畫提供
△實寫 夏の富士山
▲米國パラマウント會社特作喜劇 ▲ニコ〳〵劇デブ君の化の皮 貳卷 ヴ社映畫アルフレドヘンリーリユイス作
◈大活劇『名彈』全五卷 原名名射手ベーカーン 名優ウイリヤムダンカン氏出演
△續いて來れり……空前の大作品は……… 千代田城双描 松之助出演 德川大奧秘史 大活劇
◈新劇『松平外記』全六卷 新派流の達人松平外記は將軍家公の御寵愛殊に深かりし爲め本多伊賀之助は外記を憎み事毎に難題を持出し… 一日十五日午後…二回開館

壽座 京城本町 電話五七八
▲喜劇座新築に付愈々最終大興行 ▲新劇喋鳥會文福外男女優大一座
六月二十日午後六時開演十日目狂言
▲鞄の行方 三場
▲良心 一場
▲飛行機 三場
▲喜劇 自慢の鎗 三場
▲サッポロビール會社大々的後援

黄金館 京城釜山一手代理店 大正活動寫眞會館 電話（夜間）二二六六 二二六七
▲六月廿一日より六日間限り開演▼浪界中興の祖雲右衛門逝いて斯界の司權者は誰が曰く日本一浪界の人氣は我が燕に集り天下に定評あり家元東家樂燕天性の美音と入神の話術は
初日讀物
▲木村重成勘忍袋 燕福
▲祇天吉松 燕六
▲伊達評定 燕藏
▲安中三日記 燕録
▲柳生旅日記 燕大夫
▲馬の大記 燕笑
▲水戸黄門記 燕三
▲乃木將軍と孝子辻占賣 若燕
義士外傳梶川與惣兵衛 樂燕
◎入場料特等一圓五十錢◉一等一圓廿錢◉二等七十錢◉三等四十錢◉軍人半額

京城義州通一丁目
小野專門分工場
▲弊工場製品は品質本位として價格も亦最も低廉なり
電話二四三番

誰でも出來る 子宮病自宅療法
無代で送る 女一代の衛生書

▲子宮病の症狀

一口に子宮病と申しましても、其種類は澤山ありますが其中で最も多い容態は何うかと申せば……大抵下腹腰部の緊滿、重感、引つり痛み、又は手足腰の冷感、下腹に塊が出來て、內股より腰へ重苦しく、尿意頻數となり、月經痛又は不順となり、子宮は屢々痛みを感じ發熱、頭痛、惡寒、頭重く、耳鳴、逆上、便秘、動悸、不眠、などを伴なひ、取分白帶下とて、膣內から分泌する粘々した、おりものの多い事が、本病の重なる特徴で有升、おりものと申しても、黄色、鼻汁の樣なものもあれば、水の樣に澄んだのもあり、卵の白味の樣に粘稠したのもあれば血液を含むだ膿汁の樣なもの有升、其他種々樣々の種類があつて、而して毎日の樣に澤山下るのもあれば月經の前後にほんの少しかない御方も有升、斯樣に種類の違ひ升のはつまり病氣が急性であるとか、或は慢性であるとか、或は病氣の性質によつて違ふのであり升、何れにしても多量りおりもののあるのは既に病氣に罹つて居られる證據である、此理由に依りまして子宮病即ち子宮內外膜炎若くは子宮頸管加答兒、子宮實質炎或は卵巢喇叭管などの病氣である事を心得て置かねばなりませぬ、然るに大抵の御婦人方は此おりものの事を誰でもある下り物位に思つて、輕蔑く見過すのは洵に寒心に堪へない次第であります

▲恐るべきおりものの害

斯樣に帶下と子宮病とは、密接に相關連するものであり升が、特に此おりものの恐るべき所以は、第一に女子の大切な務めが出來なくなり、姙娠を妨げて、不姙症の原因となる事で有升、詳しく申せば子宮の炎症腫瘍等より來るおりものは、强烈なる酸性を帶びて居るから其毒の爲に姙娠の根本を絶つ事となるのです、よしや偶に姙娠しても滿足の發育を遂げずして中途に流產、早產、難產を來す事になり升……おりものが婦人の身を害するのは、實にこれのみでない、永い間おりものが續くと體內の血液を消耗して、爲めに貧血を起し、衰弱を來し、顏色蒼ざめ、呼吸困難、心悸亢進、手足痺れ、肩凝り、欠伸、根氣薄く、四肢倦怠、胃腸、胸つかへ、頭痛、眩暈などかわる〳〵に其身を惱まします果ては精神症狀を伴ひ我儘となり、物に感じ易く、愛情の變化、嫉妬、邪推、僻み、臆病、物忘れ、迷ひ易く、決斷力なく、無性者、苦勞性、となり、神經益々過敏となる等、御婦人の腦神經衰弱、ヒステリー、血の道は實に此の子宮障害（おりもの）より來ることが多いので、之を油斷して居る時は病遂に昂じて腎臟、腹膜を冒し、遂に心臟に及ぼし、一命に拘る大事になるのであります

▲知らぬが不幸

世の中には五年、十年と久しく、つらい悲しい、病の苦苦に泣く果て、自暴自棄に陷つて居られる不幸の御方もあり、又彼れか是れかと、迷ふて治療の方針を誤つて居られるかもありましょうが、夫は皆さんが御自分の病氣に對する確かなる生上の智識を御會得にならぬからで、自己の疾病に對する適切なる處置方法を會得さへすれば、自然に治病の目的が達し得らるゝのであります……現代婦人科の名醫佐藤、北畠、西牧の三醫學士と增田博士は『婦人病者の心得』と題し『ヒステリー血の道は如何したら治るか』『子宮病の特徴は如何』『ドウいふ婦人病が自宅療法で治るか』『無病の樣な人に姙娠せぬのは何故か』『おりもの療法は如何にするか』『月經不順は如何にするか』其他『女一代の衛生に關する事柄』を噛んで含める樣に、最も親切に指示せられてあるから、此書冊を一讀せば『アー成程ソーいふ譯のものか』と直ぐ合點ができて、安心して治療の目的が達し得らるゝのです。既往十數年間に本療法に依て救はれたる方々は幾千萬人とも數へ切れません……善は急げです……今直に實行せられよ……ハガキ（又は此新聞全紙に五厘切手貼付）にて、命の親本舖、東京京橋區新榮町四丁目一番地笹岡本家三へ申し込あれば、藥用と否に拘らず、何人にも無代にて送本いたします。

實驗者の一例 山形縣西田川郡大寶寺 廣瀨竹惠

赤い鑵

胃病良藥 ホシ胃腸藥

何處の藥店でも 赤い鑵の胃腸藥が一番よく賣れます 赤い鑵の胃腸藥はホシ胃腸藥です

東京市京橋區南傳馬町三丁目
星製藥株式會社
資本金五百萬圓

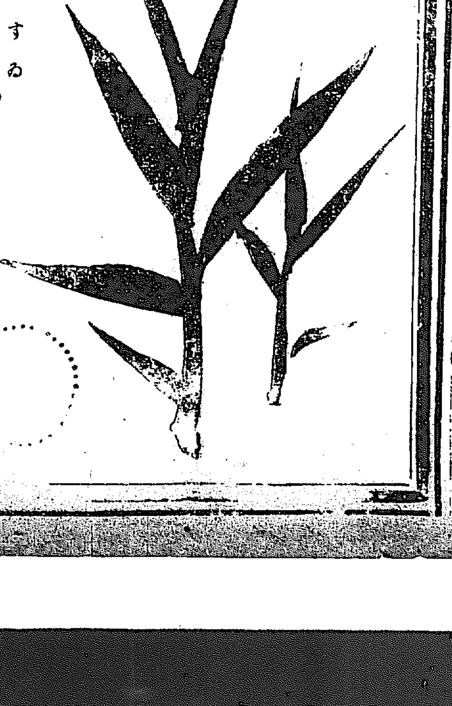
定價 五十錢 壹圓 試用廿錢

匂ひ……よし
ひん……よし
もち……よし

登錄商標

金鶴香水

ハンカチに一滴氣持よい



京釜線（南行） [illegible]
同（北行） [illegible]
京義線（北行） [illegible]
同（南行） [illegible]
兼二浦支線 [illegible]
京仁線（仁川行） [illegible]
馬山線 [illegible]

第五版
京城日報

京城日報

外米商慘殺事件

社會の暗黑面と專門教育の缺陷

農商務技師山田憲が、其友渡邊惣藏と共に外米商鈴木辨藏を慘殺したる事件は近頃稀有の珍事として、内外に喧傳する所なるが、此の事件の最も强烈に世人の耳目を刺戟したる原由を尋ぬるに、第一加害者が中央官省の高等官にして、しかも近時衆目の焦點たる外米課の腕利きたること。並に之を幇助したるものも、同じく農學士の位階を有せるものなること。第二被害者は横濱の豪商にして、百萬以上の資産を有せるものなること。第三其の殺害の方法、並に屍體隱匿の手段が、極めて慘酷怪奇にして、宛然探偵小說に見るが如き筋書を示したると等なるが、更に一歩を進めて考ふるときは、此の事件たる正しく現代社會の一方に横はる所の暗黑面を、白日青天の下に暴露したるものといふべく、[illegible]へば、彼の海軍に於けるシーメンス事件、農商務に於ける製鐵所事件と其の性質を同じうし、官吏の品性が極度に墮落したるを語るものにして、延いて官廳の威信を失墜せること甚だ大なり、吾人實に國家のために遺憾を禁ずる能はず。

傳へらるゝ所を以て按ずるに、犯罪の内容は、直接に官廳の事務に交涉なきが如しと雖も、犯罪の動機を造りたる逕路が、斷じて、公事に關係なしといふべからず。即ち首犯たる山田が、其職務上の機密を洩し、鈴木をして不當の巨利を攫らしめ、厥の不正の報酬(賄賂)を貪りたるのみならず、之に發狂して五萬圓の巨金を借出し、之を投機に消費し、其の返還に窮し、從來の不正行爲の漸く暴露せんとするを懼れたるに出でたるものにして、山田は實に二重の罪を犯し、而して甲の犯罪は乙の犯罪の素因を造り、甲の犯罪は即ち自己の職務を利用したるものなれば乙の犯罪即ち今回の慘殺事件も、間接には職務との關聯あること道理上(法律論は別として)否むべからず。是のみにても一部官吏社會に存在する裏面の甚だしく陋劣なるを疑し得るも、吾人が更に大に怖るゝ所は、現時國家社會の大問題たる食料供給を中心として、當路官吏として奸商と相結託し、同胞國民の休戚を犧牲と爲し、暴利を貪り私腹を肥し、遂に人命に見る慘酷の犯罪を敢てしたること是なり。此點に就て、生きて居らんには、同時に法司の糺彈を免れ得ざるものなり。思ふに今日の米商中には第二第三乃至第數百の鈴木辨藏の存在を疑はず。彼等宜しく之に鑑みて、廳規の眞に恐るべきを知るべきなり。

吾人又此の犯罪事件の之に通り、我が專門教育に大なる缺陷あるを指摘せざるを得ず。即ち今回の主犯者及び共犯者は、共に帝國大學出身の農學士にして、智識技藝に於いて共に優秀なりしに拘らず、道德觀念の頗る低劣なるは、要するに我が專門教育の知識注入に急にして、人格養成を度外視するに起因するものとせざるべからず。啻に此の事件のみならず、近來頻出せる此種の犯罪事件は、大抵高等教育を受けたるものを主犯とするは、事實に於いて掩ふべからざる所にして、識者の夙に憂ふる所なり。是れ恐らくは獨り我邦のみにあらざるべきも、斷じて之を矯正せざるべからず。否らずんば教育の進步は、徒らに巧妙なる犯罪の增加を來たすべきのみ、新奇怪なる現象を呈すべきのみ。新大學令には、此點に就いて三度注意を致したるは、吾人の知る所なるも、法はもと死物のみ、之を活用するは人に在り、切に當路の注意を庶幾ふ。

電話規則改正の要旨(三)

▲本電話の施設を希望する者は遞信局長官の認可を受け其の指示に基づき郵便局電話機設置場所との間の電話線路を自ら建設して之を寄附することを要す尙開通後移轉を要することも亦同樣認可を受けて自ら工事を施行する事を要す但し其の電話線路の建設又は移轉工事の施行を遞信局に依託せらるゝは差支なし

▲本電話の施設者は受用電話料として電話機一個毎に年額八十圓と電話線路維持の爲其の線路の丁程一町迄毎に年額一圓五十錢を納付すること

▲電話機の增設、機械種別の變更等は電話加入者と同樣の手續に依り同一の取扱を受くること

▲現行の電話呼出請求者は呼出料と共に其の返信に要する通話料を前納し相手局に於て通話料前納額を調製して之を被呼者に交付し而して被呼者は其の通話券を使用して更に呼出請求者に對し通話の請求を爲す規定なるを以て此の通話時の料金が前納額を超過したる時は被呼者に於て之を追納せざるべからず爲に料金納付方に關し通話請求者の不便少からざるを以て呼出請求の際は呼出料のみを徵收し相手局に於て呼出通知を爲し被呼者之に應じて出局したるとき呼出請求者は更に料金を納付して通話の請求を爲さしむることに改め彼等通話者の不便を救濟せり

錬膽錄

三笑生

藤原藤房

◇建武中興の大業に參劃し、後醍醐天皇の蒙塵せらるゝに隨ひ奉つり、さして往くへも定めなき、笠置の山の奥深く、松の下露に袖濡しつゝ、具さに辛酸を嘗めた、藤原藤房の忠節は、誰も知る所である。

◇鎌倉時代を通じて、武士の間に勃興した禪は、當時都に於ても最も隆盛を極め、一天萬乘の天皇を始め、廣く殿上の輩の心を支配して、鎌倉の武士禪に對抗する如き觀を呈して居たが、藤房も亦夙くから禪要に心を傾けて居た長袖の一人であつた。藤房が出家したのは、確かに此の禪的修養に依つて、得た所の力であつたと云ふことが出來る。

◇藤房は、苦衷容れられずして其の後、遂に遁世するの已むなきに至つたが、天皇は、之を聞こしめされて、大に驚かせられ、藤房の父宣房をして、其所在を尋ねしめ、再び出でて政道を輔助せしめられようとせられたが、其時は最早や何處にか行脚に立ち出でた後であつた。そして破れ障子に

住み捨つる山を浮世の人問はば
あらしや庭の松に答へむ

と云ふ一首と、黄檗禪師が、母を水葬にした時の大義渡の頌『白頭望斷萬重山、曠劫恩波盡底乾、不是胸中藏五逆、出家端的報親難』と云ふのが書き遺されてあつた。彼の心事が想見される。

◇遁世後の消息に就ては、異說區々として模索する所を知らず、杳として終る所を知らずと云ふのが通當歷史の傳ふる所である、併し傳に依れば、彼は妙心寺開山關山國師に參隨して、工夫辨道を專らにし、遂に豁然大悟して、其の印可を受け、妙心第二世に出世して居る授翁宗弼禪師こそは、實に此の藤房の後生涯であつた。

◇要するに藤房は、長袖者流に稀なる材幹あり、膽略あつた人であることが窺ひ知られるのである

市況

りしことにより各紡績會社も漸次[illegible]近に全の側に活氣を呈するやうになつ[illegible]需要に比し組織不足の爲め十五錢[illegible]三四錢騰貴を示し[illegible]落せるもの至り五錢に引返し七八月[illegible]乃至十三錢を唱へてゐる[illegible]强保合なるも棉花の出廻り季節の接近し居れると鐵石油類の激變も[illegible]るゝと爲替關係の順調になりしと昨[illegible]度市場の人氣稍安定するに至りし[illegible]め漸增すべきより先行漸騰を免れぬことによりセメント、燐寸、硝子類[illegible]

▲歐洲航路 對歐食料品の輸送は世人の豫想外の好況にて東洋方面より麥粉、砂糖、穀類、大[illegible]士は船腹の事務に苦心しつゝある[illegible]據つて船腹不足により積出不能となれる[illegible]が阪神兩港のみに約五[illegible]丸が十七圓半にて傭船されしを始[illegible]近の記錄となせるが十六日成約せ[illegible]る川崎造船の新造船智里丸は久原[illegible]

▲活氣橫溢 [illegible]界が引締れるに拘らず比較的[illegible]るも容易に得られず頗る困却して[illegible]居る模樣である所へ近洋近海とも[illegible]傭船料の安値へなるは注目に値す[illegible]る即ち昨今の傭船料率は小型船七[illegible]圓中型即ち普通遠洋八九圓と云[illegible]ふに伴ふて是等の業界は[illegible]和さるべきより海運界は今後益々活躍すべく觀測されてゐる(大阪)

婦女界 特別號
一家經濟號 本日出來

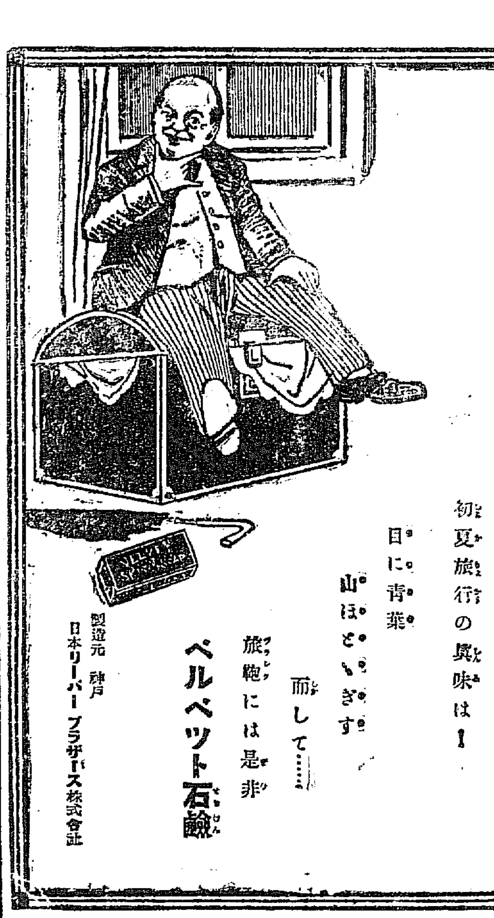
滴一滴も桶に充滿す ▽經濟的勢力を水に譬へて一滴一滴遂に桶中に充滿せる修養會の積立金に倣つて一家の預金[illegible]
婦人と自尊心の力
固い信念を持つて働け
幸福は自分で得よ
講和會議と國際聯盟
農村婦人の都會の經濟
鶉の卵と滋養價分析
災安全週間
時間の經濟と洋服
毎朝パン食にした經驗
無利子で借りた八千圓
渡來する人々の手引
家庭の利殖と株式案内
千圓の公債を只で取る法
寢小便の電氣療法
愛兒の素人療法 看護 批評
三年間に一萬圓の金を儲けた 戰爭のお蔭で經濟的に成功した經驗
自活する婦人の經濟
我が家の實際の經濟
欺かれて損をした經驗
借家難と貸家紹介所
主婦の讀物
挿繪小說 愛の力 千葉春村作
物語 おち潮 大倉桃郎作
家庭小說 世間(續編) 渡名采大家
歷史小說 花の御所 笹川臨風作
長篇小說 人の罪 小栗風葉作
▲雜誌界未曾有の大喝采を博し逐號事件に於て皆樣方を熱狂せしめ、文章に於ては一語一句皆樣方をチャームせずには措かぬ風葉先生苦心の傑作『人の罪』は[illegible]『白日の鬼だ!』と喝破し『眩しい目だ!』と逐に咲吹する樣は一讀息が詰る樣です
特價卅錢 郵税二錢 △半年税共一圓六十錢
東京牛込加賀町一 振替二〇一八三番 婦女界社

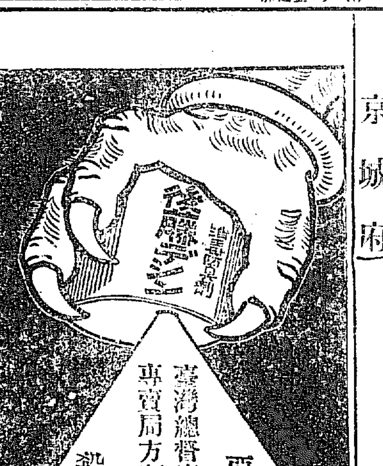
京城府黄金町三丁目三十番地(大阪ドラツク裏側小路入る)
刑事專門 辯護士 本木房[illegible]
電話長二四一三番

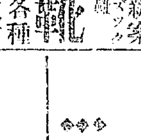
秋好善太郎君主宰 大正元年創刊
天變人事の
歷史寫眞
支部代理部
錦畫・口繪・珍無類
特に假表紙進呈
東京淀橋 株式會社 歷史寫眞會
百聞 不如一見

小學教員
師範入學
事務員養成
靴 各種大提供 新品 中古
京城府
營業品目錄
龍山 津田兄弟屋本店
津田兄弟屋支店
津田兄弟屋出張店

警務總監部認可
蒲團綿 富士 鷹 日出 松 竹 梅 天 地 人
京城府黄金町二丁目 朝鮮製綿株式會社
大賣捌店 京城本町二丁目 山岸天佑堂 京城本町四丁目 木村眞三郎 京城南大門通五丁目 淵田平安堂 龍山漢江通十六番地 村田藥房 龍山元町二丁目 巴商會 仁川本町三丁目 北島藥店 京釜線水原市場 佐々木西海堂 群山旭町 青島爲次郎 太田春日町一丁目 山本武八郎 全鮮一手販賣店 京城黄金町三丁目 上田商會







京城府
一切購求希望者ハ...府門前ノ掲示ヲ見ヨ

定款第十五條ニ依リ本年七月一日ヨリ總會終了迄株式名義書換ヲ停止ス
大正八年六月 株式會社 百三十銀行

第四十七回決算

自大正七年十一月至大正八年四月
貸借對照表(大正八年四月卅日現在)

負債之部	
株金	[illegible]
法定積立金	一、三三〇、〇〇〇・〇〇〇
別途積立金	三、九〇〇、〇〇〇・〇〇〇
臨時準備積立金	八〇〇、〇〇〇・〇〇〇
社員職工恩給扶助積立金	[illegible]
未拂配當金	[illegible]
年賦借入金	[illegible]
未納税金	[illegible]
未查定品税金	[illegible]
保證預り金	[illegible]
社債及職工積立金	[illegible]
假受金	[illegible]
支拂手形	[illegible]
割引金	[illegible]
未拂金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
當期純益金	[illegible]
合計	[illegible]
資產之部	
未拂込株金	[illegible]
大里工場買收費	[illegible]
土地	[illegible]
建物	[illegible]
機械	[illegible]
船舶	[illegible]
鐵道(可搬鐵道及車輛共)	[illegible]
電話及電燈	[illegible]
農具及家畜	[illegible]
什器	[illegible]
貸下開墾地	[illegible]
未納税額保有價證券	[illegible]
同預金	[illegible]
關税假納金	[illegible]
保證金	[illegible]
原料甘蔗增資本貸付金	[illegible]
假拂金	[illegible]
未收金	[illegible]
工場用品在高	一、三三三、九八八・二一〇
原料在高	[illegible]
半製品在高	[illegible]
製品在高	[illegible]
有價證券	[illegible]
賣掛金	[illegible]
受取手形	[illegible]
預金	[illegible]
當座預金	[illegible]
金銀在高	[illegible]
合計	[illegible]
損益計算書	
總收入	[illegible]
總支出	[illegible]
當期利益金 差引	五、六一四、四六二・五五〇
内 社債利息	三六、九五三・〇〇〇
當期純益金 再差引	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
合計	[illegible]
内 法定積立金	[illegible]
別途積立金	[illegible]
固定財產減價償却金	[illegible]
社員職工恩給扶助積立金	[illegible]
役員及社員賞與金	[illegible]
株主配當金(年[illegible]割)	[illegible]
株主特別配當金(年[illegible]割[illegible]分)	[illegible]
拾週年記念株主配當金(年一割七分ノ割)	[illegible]
役員及社員特別慰勞金	四〇〇、〇〇〇・〇〇〇
後期へ繰越金	一、〇四〇、二八四・六七〇

右之通に候也
大正八年六月
大日本製糖株式會社
取締役社長 藤山雷太
常務取締役 高山長幸
同 伊澤良立
取締役 澤全雄
同 鈴木重臣
同 中出久藏
同 伊吹震
右帳簿相違無之候也
監査役 指田義雄
同 星野錫
同 岡村左右松

◇獨首相更迭
講和委員長も辭任
獨逸よりの報道に據ればノスケー氏はシャイデマン氏の後を襲ひ首相となりフルツベルゲル氏はランツアウ伯の後を襲ひ講和委員長となれりと(倫敦電報)

◇獨調印承諾
シャイデマン内閣顚覆
【巴里來電】獨逸シャイデマン内閣顚覆しノスケー(軍閥派の首領)首相となり國民議會は講和條約調印を承諾せりと(東京電報)
▲未だ確實ならざるも獨逸は講和條約に調印す可しとの報あり(巴里電報)

◇エベルト大統領失脚か
シャイデマン内閣の瓦解は延いてエベルト大統領の失脚を惹起せしむ可しとの報道あり(巴里電報)

◇支那調印の意有り
但し山東問題は保留
支那講和委員は再び山東問題保留を條件として條約に調印するの意思ある事を表白せり(巴里電報)

◇伊閣總辭職
未だ勅許なし
伊國内閣は總辭職を爲したり皇帝は辭表受諾に關する決定を保留したり(羅馬電報)

◇政府不信任案否决
伊國議會は七十一對二百五十九票の大多數にて政府不信任案を否決せり(羅馬電報)

◇講和委員へ命令
伊國政府は巴里講和委員に對し英、佛、米三首腦の主張通りダルマシヤ問題の解決を受諾す可く命令せりと(巴里電報)

◇維也納の暴動
匈牙利公使暗中飛躍
維也納にて約六千の共産黨員は過激派囚人の釋放を要求し議廳に押寄せ警官守備兵と衝突し双方約八九十名の死傷者ありたるも其後平穩なり主謀者は露國及匈牙利人にて現に匈牙利公使は墺國を共和政體とし匈露、墺の三國相提携す可しとて盛んに運動しつゝあり(巴里電報)

◇米陸軍の新兵力
常備兵員削減經過
亞米利加下院陸軍豫算案たる常備兵約五十萬(經費十一億弗)案を約三十萬(經費七億弗)に削減したるは華盛頓來電の如くなるが米國陸軍は法規上平和成立と共に殆ど全部復員すべきものにして其後引續き殘留する者は千九百十七年四月一日前の正規軍のみとなるを以て陸軍長官は本年一月十六日新陸軍組織に關する法案を下院に提出したり同法は三箇年服務志願兵制度を採用し正規軍總數四十八萬五千人の外に新募兵三萬五千とし參謀隊を始め各兵科の組織關係等の組織全般に關する法規を定めんとするものなるがこれに對し陸軍委員會は陸軍の組織は時勢の變化に隨ひ戰爭の經驗を參酌し十分研究を遂行したる結果之を定むべきなりとて議案の討議を打ち切りたるが陸軍長官は案を更訂して更に現軍人より約五十萬兵力を殘留せしむる了解を以て正規軍志願兵制度復活に資する法案を提出し會議半にて閉會を告げたるものを今回召集の議會に於て共和黨の主唱により更らに三十萬人に縮少せんとするものにて戰後に於ける米國陸軍の新組織は此の兵力を基礎として劃一せらるべしと當局者は語れり(東京電報)

◇總統留任聲明か
廿日參、衆兩院議長は徐總統を訪問し總統が辭職を取消したる事を明かにする爲め辭意を飜したる旨聲明せん事を要請せるが徐氏は之を承認したり(北京電報)

◇王内閣顔觸觀測
安福倶樂部は周樹模内閣の組織遅々たるに對し王揖唐内閣を至急成立せしめんとするの計劃を行ひ王揖唐は徐總統よりの下問に對し表面上自ら内閣を組織する希望なしと語り居るも安福倶樂部派首領は尚ほ密に暗闘を續け居るもの、如し若し王揖唐内閣ならば左の顔觸を見るべしと傳へらる(北京電報)

內務 王印川　陸軍 徐樹錚　財政 吳廷燮
交通 曾毓雋　(未定)　海軍 司法 (留任)
國務院秘書長 方樞

◇周氏愈々總理か
廿日段祺瑞氏の代表徐樹錚氏及び田文烈氏は安福派代表王揖唐氏同行周樹模氏を訪問し内閣引受けを求めたり之れ一片の形式にて周樹模氏の就任は最早確定し居るもの、如し(北京電報)

◇經濟援助と支那
支那の分擔額百萬元
西伯利、東淸鐵道經濟援助に關し小幡公使より支那の加入を勸告せるに對し支那政府は喜んで之に同意し近く具體的の打合せを爲す筈なるが支那の分擔額は百萬元にて日本之を立替ふ筈なり(北京電報)

◇張督軍の計策
孟督軍問題を表面に現はさず
張督軍は内外の形勢に鑑み今日對孟督軍問題を表面に曝け出すことの不可なるを思ひ寧ろ該問題を對外問題に結び着けて其目的を達するの良策なるを看取し中央政府に對し北方防衛及びセミヨノフ軍一部の驅逐を必要なりとし之が爲に日支兩國の提携親和を要する旨を力說し且つ東三省全局の平和を維持する所以なりと打電する所ありたり(奉天特電)

◇張對孟排斥問題
形勢險惡=我當局態度
東三省巡閲使兼奉天督軍張作霖氏對吉林督軍孟恩遠氏の關係は、頃報の如く刻々險惡の度を加へ何時爆發するや測り難き狀態なるが張氏は軍隊を配備して威壓する一方孟氏をして自ら滿に辭職せしめんと陰に長春滯在中なりし巡閲使公署顧問英順中將に孟氏の自滿離職勸告を命ぜるより英氏は十八日吉林に向けたるが孟軍は『余は他の威嚇を受けて辭職を爲すものに非ず況んや余には一師と五旅の軍隊を有せり』と揚言せるも部下幹部の態度に徵し到底圓滿解決の望み無く既に吉林に於ては

△非常の動搖 を來しつゝあるが我當局は固より事態の鎭靜を希望し之に對する措置は重大なるを以て否取し之に對する大體の方針として我附屬地其他の權能を侵害せざる以上傍觀的態度を持す可きも萬一の場合は相當の手段に出づるは勿論にして在留邦人の保護其他に就きても先年執りたる方法に依て處理す可しと傳へらる、今回の紛糾に就ては先年孟氏が執りたる獨立宣言當時とは異なり張氏が多年望みし居たる孟氏排斥を孟氏が省民よりの信望失墜せるを機とし疾風迅雷的手段に出でたるものにて此際中央の重要人物が張、孟兩氏を調停する無くんば其紛糾到底先年の比に非ずと推測さる、又吉林省民にては孟氏の威望失墜し同氏に對し同情を有せざるも張氏の部下を以て之に代ふる事に對しては甚だ不安の念を懷き居る

△孟氏の留任 を希望する者多きを以て過般來吉林有力者等の背京を見るに至りたるものなり、又愈々兩軍の衝突を見るに於ては黑龍省鮑督軍が張氏との關係上孟督軍に對し牽制運動を起す可きこと必定なれば孟氏は前後より挾撃され非境の立場に陷るを以て自然我國の援助を求むるに至る可きが此際孟氏を援けて其地位を保たしむるの有利なるか或は其儘擲し張氏をして其實權を握らしむるの得策なるかは甚だ研究を要する問題なり尚吉林軍の兵士は死んど馬賊上りの慓悍なる者多きを以て退却其他の場合に於て如何なる亂暴狼藉を爲すや測られざるが爲め此等の點に就きても我當局にては非常の注意を拂ひ居れり尚哈爾賓駐屯張氏部下の軍隊砲兵七十二名及び步兵五百名は營長以下二十五名の將校之を引率し輜重馬車百廿山砲四門其他の軍需品と共に廿日朝寬城子に來著し隊伍を整へ午後四時長春附屬地を通過して南嶺に向ひたるが同地に駐屯して伊、雙(公主嶺)方面より來る

△奉天軍を阻止 する策略なりと云ふ、又吉林當局官銀號總辦理張顯舉氏は吉林財政困難の今日例の借款問題行詰と萬一孟氏にして愈々軍を起す事となれば軍資其他に對し官銀號が責任を以て充實を圖らざる可らざると尚從來提携し來れる孟督軍との關係が此際暴露する惧れある等に由り其禍を避けんが爲め廿日午後八時の吉長列車にて家族全部と從者二名を伴ひ長春に來り同十一時發南滿列車にて北京に向ひたるが之により困難に陷り居れる吉林財界は尚一層の非境に沈淪するならんと言はれ居れり(長春特電)

◎首相山公會談
朝鮮問題諒解か
山縣老公は入京後松方侯と會見し原首相は前後二回公を訪問したるが殊に二十日は午前午後四時間の長きに亘りて會談を遂げたり其眞相は窺ひ知る能はざるも當日の會談の中心となりたるは朝鮮問題に就て公の諒解を求めしもの、談話の結果なる事は疑ひなく原首相が前回山公に會見したる後なるにも拘はらず先づ結着をつけんと前述の如く四時間の長きに亘りて會見したるものにて同問題に關しては首相と公との間に諒解を得たるものの如し(東京特電)

◇東拓對東省實業諒解
東拓對東省實業公司及び其系統側とに於て兎角の風評流布されつゝありしが右は内藤東省專務施谷副[illegible]收縮の東上により東拓本社と全部諒解を得萬事極めて好都合に進捗したるのみならず第二回東省社債七十五萬圓の件も東拓にて異議なく之を引受く可く決定せる旨二十日通報あり其他以前より東拓の東省に對する特別融通資金問題の如きも何等の疑議なく諒解を得たりと傳へらる(奉天特電)

◇李完用伯入京
李完用伯は二十一日午後一時五十分着列車にて入京せり(東京特電)

◎金剛山電鐵計畫
馬越氏等の計畫
今回馬越恭平氏外十四名の資産家發起となり本社を江原道鐵原邑に置き資本金五百萬圓を以て金剛山電氣鐵道會社を企畫し實地調査をなしたるが右は北漢江の上流化川河の水流にて水力電氣を起さんとするものにて營業を開始の曉は其の成績と經濟狀況を斟酌し更に時機を見て增資の上末輝里に延長し好成績を得るに於ては内外金剛長箭迄延長すべき豫定なりと尤も當局へ申請したる線路の起點は鐵原より楮木、瑞石、金化、金城、西坡、昌道、新安、中里を經て化川に至る線路なるが營業開始豫定期日營業期間哩數等の如し
▲鐵原金化間(十九哩) 敷設許可の日より一ヶ年以内に工事施行認可申請をなし其の認可の日より六ヶ月以内に工事に着手し二ヶ年以内に竣工、營業開始
▲金化昌道里間(二十二哩) 敷設許可の日より二ヶ年以内に工事施行申請をなし其認可の日より六ヶ月以内に工事に着手し二ヶ年以内に竣工、營業開始
▲昌道里化川間(二十一哩) 敷設許可の日より四ヶ年以内に工事施行認可申請をなし其認可の日より六ヶ月以内に工事に着手し三ヶ年以内に竣工營業開始營業期間は五十ヶ年とす(承前)

◎全鮮穀物貿易商大會
第二日=平壤提案
朝鮮穀物貿易商聯合大會第二日は前日に引續き二十一日午前十時より釜山商業會議所樓上に於て開會大池忠助氏議長席に著き直に日程に入り『輸送に關する事項』を議す
第一、鐵道積貨物の發送預り證券に責任ある貨車積み豫定日を記入することを當局に申請するの件(平壤提案)
提案者より『滿鐵は配車の關係上貨物の

△停滯甚しく 時には二三箇月も繋されば著荷せざることあり若し發送預り證券に責任ある豫定日を記入することは不可能なれば大體の豫定日だけにても記入せられ度しと申請せんとす』と述ぶるや滿鐵より出席せる岩崎貨物主任は『貨物輸送の豫定日は殆ど明かなるも其時々に於ける貨物廢送に變更あるが爲に此の不幸を生ずるの虞きあるを遺憾とす、但しながら本年中に新注文機關車の到着すべきもの多數あり貨車も二百輛許り製作中なれば本年は昨年に比し一割七八分方の輸送力を增加すべし』と答へ結局委員を選擧して附託審議することゝなる
第二、穀類の鐵道輸送に關する事項
提案者平壤堀田榮次郎氏より『今日朝鮮にて最も優良なる一等品の叺を以て輸入するも

△尚一二三分は 常に不合格となりつゝあり濫蓋車と有蓋車の間はず到着地に於て貨物の數量不足する時は多く運送店にて負擔するを以て其損失は自然荷主の負擔となりつゝあり鐵道にては無蓋車積みの際も引換證券に記入したる數量は責任を負ひ辨償の責に任ぜざるべからず』と述べ岩崎社員は各部長其他に不都合のある爲め荷主が非常を蒙りたる場合は直接管理局に申出でられ度し本件は第一項と第二項共に朝鮮内に於ける場合と朝鮮外に於ける場合の二つに分るべきが鮮内に於ける場合に就ては滿鐵は責任を以て其

▲損害を負擔 すべきも鮮外に於ける場合は其責に任ずることを得ざるべし』と辯明す(以下夕刊)(釜山電話)

◎賣買單位改正
仁川取引仲買組合に決定
仁川米豆取引所に於ける賣買單位は從來五十石を以て爲されつゝありしも斯くては不便砂からざるを以て去る廿日仲買組合總會を取引所樓上に開催協議したる結果七月一日以降九月限の賣買より之を實施する事に決定せり而して尚其他賣買に就いては多く改正を要すべきものあり之が研究調査を爲すの要あるを認め組合より相當の適任者を人選し内地市場に於ける取引狀況を調査せんとの議あり或は近く實行すべしと

◎輕鐵敷設申請
公州忠州間輕便鐵道敷設の件此程其筋に對し朝鮮輕便鐵道株式會社より出願したり

◎北鮮製油會社
吉田七次郎外十四氏の發起に係る北鮮醬油株式會社設立の件は六月二十日附許可ありたるが同社は本店を咸興郡羅南に置き資本金三十萬圓にて醬油味噌の製造販賣其他附帶加工品の製造販賣を營むものなりと

◎宮川野積保管場
鐵道管理局の宮川新設野積保管場二百五十五坪は此程竣成したるを以て引繼ぎを了し二十一日より使用する事となれり

◎全鮮宣教師會議
在鮮外人北部宣教師會議は平壤に於て開催されたり

◎井上代議士入城
代議士井上角五郎氏は二十一日夜著列車にて釜山より入城朝鮮ホテルに投宿せり

◎黑龍の過激派
各地に出沒横行
黑龍州の過激派は第十二師團の討伐に依りて其集團の大なるものは既に掃蕩されたれども元來彼等は武器を執つて戰線に立てる時は赤衛軍として軍隊的の活動を爲せるも一度武器を投ずれば一般農民と區別する能はざるに至り又武器を投ぜざるも散じて村落

▲或は深林等 に潜伏せるを以て之が絕滅を期せんと短時日にては到底困難なり、現在に於ては各地に小集團散在して鐵道を破壞して交通を防害し襲震を襲ひして絕えざる有様なるが黑龍州は地形上之を二種に分つを得べく即ち其(第一)はアルハラ以東の山地深林地帶にして山林支隊と名づくる二三百名より成れる過激派三四の集團となりて潜伏し鐵道沿線の各地に出沒して谿谷の橋梁を燒却し我鐵道隊は之が修理に

▲全力を盡し 日も足らざる有樣なり其(第二)はセーヤ及びブレーヤ兩河流域地方にして第一地區の村落が富裕ならずして大部の活動に適せざるに反し第二地區は農村何れも豐富にして過激派は之等の村落に潜みて蹶起の準備を爲し逐次行動の活氣を呈するに至りしものありパトロショフを首領とせる一集團はゴンダッチ、アレキセーフスク間に潜伏して目下蜂兵の準備中なるが如く將來事を起すものあらば其は或は該地方を中心とするものならん最近の報に依ればセルクタン附近にも不穩の兆ありトルバカタイ東方深林地帶内に在る

▲重要の人物 はイツノフ、アリシニシキン、ラシチウイチ、アリシヨウ、プリゾン等にして之等は已に各地に遊說の爲め出張せるが如くイツノフの姿をイツノフカ村に見たるものあり又クラスノシチヨコフはブラゴエチエンスクを中心として各地に出沒しプロパガンダを行ひつゝありブレーヤ上流キシアンツ附近にてはチエルノリ外三名の首領あり赤衞兵二三千を有しトルバカタイと聯絡せりアルハラ上流にも亦赤衞軍編成中にして鐵道沿線の遊擊隊はボクダイセメヨノフ、ボルカタボルトフ等の諸隊を有すと

人事消息
▲中野浪氏(朝鮮大邱支店長) 二十一日入城不知火へ
▲田中友棟氏 二十一日退城

鳥瞰錄
不掛留控訴院の檢事長であつた向井巖君は今錦鷄間祗候となつて大崎の島津公邸の隣に住んで居る▲公爵邸の樹木が茂つて遠慮なく向井邸へ這出しやばつて來るので一見一と屋敷の樣にも見ねる▲ズルイ奴だと之は我輩の屋敷だ抔と云ふ所だが己は決してやらないと自ら云つて居る▲其處で『我庵は攝摩守の庭にありズルイ奴とや人は云らん』と歌つて良心の存在を明かにして居る▲而して浪花節と來たら相變らず大分御熱心らしい朝鮮時代にも却々後援をやつたもので、ちぬの浦孤舟なんて云ふ浪花節などは『虎伏す國も治まりて』なんてまくら迄作つて貰つたともあつた▲斯麼工合で『華族擢が浪花節をグスだのすつぱつたのといふのは怪しからん彼等には其癖浪花節程度の藝術が丁度格好なんだ』といふ所から先達て華族會館に孤丹を招いて所謂華族樣方の御高聽に供した▲所が大變な人氣でそこにもこゝにも立所に浪花節黨が出來たので君は得意の微笑を漏らしてゐるといふことである

肥料の金を捨てて居る
農家が肥料上の智識なくして無茶苦茶に施肥するは恰も地中に金を埋むるが如きものである、此弊を救はんが爲に肥料界の博士農學士數名發起の下に設立された東京丸之内有樂町「東洋肥料研究所」では實用肥料講義錄(三ヶ月卒業全六冊菊判百數十ページ會費金一圓)を發行して居る、殊に同研究所では今回專賣特許を出願した東洋堆肥醱酵素(一週間にして完全堆肥となる)を撒布すれば肥効數割多く而も全然雨露不拘堆肥小屋の必要が無い)を實費で分讓して居る又會員には堆肥醱酵素の地方一手特約權を與へる事を知りたい者は同研究所へ宛ハガキで申込ばタダで説明書本(講義錄及堆肥素其他肥料の事を書いた)を上げるから明瞭に所を書いて申込むがよい(急)

鐵網混凝土
耐火耐震の家が出來る
早く廉く
川崎の網を張り混凝土を塗れ(說明書進呈)
東京芝區田町驛前 川崎工場

小切手紛失廣告
振出人 京城官煙元賣捌組合 組長 鬼頭千藏
小切手番號 無〇一六四一
額面金額 二千七百七十三圓廿錢
宛名銀行 漢城銀行
小切手日附 大正八年六月廿日
右小切手紛失候條爾今無効ニ付廣告候也
京城 官煙元賣捌組合

京日案内
▲申込後中途解約中止の節は料金不返戻
▲六回以上の御申込は特に割引のこと
▲御申込は返信料にあらざれば回答せず
普通七行 一回前金 一圓(四號活字) 番外壹 一回前金 一圓二拾錢(限名活字)

電話高價買入 ◎電話金融 光化門通坂本電一四四七番
古本熱心高價買入 ▲御報參上 是非御試賣を乞ふ ▲本町二丁目 電話三一九五番 群書堂

電話讓受たし
京城 但し籏方當分不用に付其間無料御貸し申置くべし 電話龍山三三〇番 東鐵社

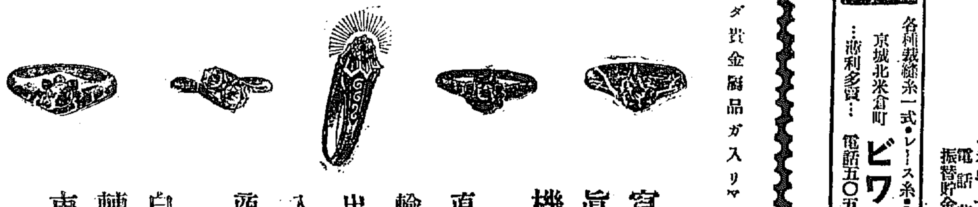
至急看護婦募集
希望の者至急本人來談
龍山元町一丁目 幾野病院

▲記者招聘
相當學歷及經驗ある者 外交員至急募集 希望者面談
京城南山町壹丁目上る 電話一貳五〇番 朝鮮及滿洲社

▲女集金人至急募集
但し市内に父兄親戚ある者に限る
京城南山町壹丁目上る 電話一貳五〇番 朝鮮及滿洲社

代診藥局生並に看護婦
入用希望者來談又は履歷書送附
仁川 松本病院

年金恩給
低利長期五ヶ年判息前引なし即時御立替
▲京城永樂町二丁目 西本願寺表門下入 江州屋本店



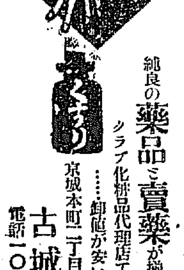
夏向ノ新形ダイヤモンド指環
貴金屬品ノ御注文自由ニ調製致マス
變ツダ貴金屬品ガ入リマシタ
御散步ノ節御立寄ノ上御覽願マス
寫眞機 直輸出入商 自轉車
京城本町 株式會社 大澤商會京城支店

純良の藥品と賣藥が揃つて居ます
クラブ化粧品代理店ですから……御値が安いです……
京城本町二丁目角 古城贊化堂
電話一〇二〇番 振替七三七番

糸卸
各種裁縫糸一式・レース糸・みずや針並附屬品
京城北米倉町 ビワコ屋糸店
…薄利多賣…
電話五〇五番・振替京城六四五番

安全第一 光力強大
新案特許 第四七六四號 下向ランプ
本器は五分芯にて光力拾燭位に優る誤つて失墜するも出火の虞なく且風防の裝置ありホヤを抑めたる儘外より點火するを得る石油は別の壺より燈力に應じ自然に補給する構造なれば石油三割以上經濟にして殊に蠶室用に尤も適當也
一、風防付 金貳圓參拾錢
二、眞鍮製 金一四圓
三、眞鍮ニッケル鍍金 金四圓五拾錢
●特約店御希望之方は直接本社へ御照會相成度候
東京市赤坂區溜池町三十番地
製造發賣元 日本蠶具株式會社
電話 芝二〇六一四番 振替貯金東京四二九一四番

新學期開講●大特典提供●目下入學の最好機●速成一備年卒業
漢學講義錄
本會講師は漢學專門大家にして講義平明簡易斯界第一の講義錄也
振替口座東京一二二九四●神田今川小路二ノ十一 帝國漢學普及會
講義錄見本付會則郵券代進呈



東京株式 大阪株式 仁川期米
東紡 二六〇、一〇 三、九〇安
東糖 一五四、二〇 五、九〇高
東米 一六三、五〇 二、五〇安
期せし因⑦は猛烈に買瀬切り九十銭摑みに大混戰を演じたるが又復大阪株三十五圓八十八錢東京三十六圓七十…
黃金
廿一日より廿六日まで六日間 興行中通用(一枚に付一名まで有効)
京城

發行兼編輯人 奥田直毅
印刷人 末田三之介

入城せる大谷尊由師

◎アルサス見物記（七）
美しい令嬢達の御接待　再び熱閙の都巴里へ
本社特約員　上田碩三

午後五時コルマーを去つて暮色蒼然たる頃ミユールフーズに到着、此處は

▽開戰と同時に 挨くも佛軍が侵入して獨逸人を追ひ拂つた所だけに市民の元氣前二市に比し溌剌として殊に獨逸に對する敵愾心も強烈である、アルザス産業の中心で其の誇りとする商業會議所附屬の商品陳列場を觀覽したが日既に暮て見るものも匆々に聽て會議所の晩餐會に臨めば此處にも

▽市內實業家 の令嬢達が例のリボンの、お國風をして相變らず、しとやかな態度で茛や酒を勸める、嬰面は再び昨夜の賑やかな春の夜となり、晩餐中は道に婦人禁制で主客共に廊廂に座を占めたが隣室に控へた令嬢達が物珍らしさうに此方を覗くので主人の御挨拶も動もすれば、そつち除けとなる、一通り演說が濟むと又令嬢達が出て來て接待する

▽率直な米人 記者が『米國人はお好きか』と尋ねると『イエース』と答へて一寸後を向いて舌をペロッと出すお嬢腰盛りの嬢さんも見た、イザ出發の時刻となつても記者連なか〱引き上げさうにもない、米人なごは『俺はアルザスに殘つて英語の先生をする』など云ひ出すものもある、午後十時打ち連れて停車場に行き『さらば、さらば』でやつとのこと汽車が出る、時に十時半。

▽晝間の線路 を其の儘コルマー、ストラスブルグは挨夢の間で、翌朝十一時と云ふに巴里の停車場に着く、講和會議の委員會は依然として多忙に巴里の町は相も變らぬかしましさ－（完）

◎白雲を身に任せて
『金剛の景勝をほしいまゝに味ひたい』　善男善女に迎へられて　大谷尊由師の京城入り

大連西本願寺別院に於ける明如上人の法要に臨みたる歸途を金剛山に繪行脚を試むべく稜德院大谷尊由師は二十一日夜七時二十五分着列車にて來城した、數年前大連で相知つた頃よりはめつきり肥つて

◆聲計りかは 容貌なりに態度なりが著しく御兄君光瑞師に似て來た金村迄出迎へた記者と列車中相對しながら例の温容に微笑を絕やさず見せつゝ『金剛山へ參ります事は參りますが日程など作つて居りません空に漂ふ

◆白雲の風に 任せる様にも似て唯其日々の風次第に任せ度いと思つてゐます、內地と違つて滿洲でも朝鮮でも雲の湧がり起るのが至つて低いやうですから出來得れば雨上りの金剛山の景勝を恣まに味ひインスプレーシヨンが起れば繪筆を取り起らなければ唯足に任せて探勝したいと思つてゐます是れでも隨分

◆足は達者な もので す』とキリヤージの煙をぱッと漂はせた又曰く『さうです山田拔師の鈴木殺しは全く世間を驚倒させました加害者が揃ひも揃つた高等學府を出てゐる農學士と來ては唯もう情なさに呆れるより外はありません今や世は滔々として墮落し

◆物質觀のみ が全盛を極め理想主義の花の影さへ求め難くなりました、山田拔師の殺人は墮落した現社會の反影です淺ましい時代の産物であります、物質主義は二種あつて一は享樂に一は唯もう利慾にのみ走るものです、其處には仁義も無ければ道德もありません、是は要するに自己の

◆罪惡的觀念 の缺乏から來てゐるのです、是を救ふ責任は政治家にもあり宗教家にも在り教育家にもあり新聞記者にもある日本國民が今にして自覺しなければ誠に憂ふべき事と寒心に堪へません、自己の罪惡的觀念の缺乏して居る一例としては最近の某新聞に彼の有名な

◆汐見事件の 弟殺しに參考として裁判所へ召換された汐見今子の出廷した所を寫眞に掲げてゐる事で若き女の裁判所に召換されるのでさへ羞恥に堪へませぬのに況して事件に交渉の深い身ですから噬みつかつたらうと思ひます柔順しい蛇でさへ石を投げつければ終ひには鎌首を擡げます、冷かな世間に虐げられて猛然と反抗し罪の子となる人も尠からうと存じます、春の風の如く春の水の如く脈々たる暖かさが常に

◆人の胸から 溢れたなら忌しい出來事も自然に尠くなりませう』と語らふ間に列車は南大門驛に着いた。雨のしぶきの中をも厭はずプラットフォームには善男善女が念珠爪繰ながらづらりと出迎へてゐた尊由師は一々叮嚀に會釋し直ちに自動車にて朝鮮ホテルへ（一記者）

◎米國の日光節約法
此夏限り廢止
米國上下兩院は今夏末日光節約法を廢止するに決せり（華盛頓電報）

◎記念鐘鑄造の準備成る
千貫以上の銅を使ふ　撞初は十月か

京城大和町曹洞宗曹谿寺住職大際大定師發起となり檀信徒總代及內鮮人多數の賛助の下に日韓併合記念鐘鑄造發願の事は既に本紙上を以て報道したるが其後の模樣に就て大定師は語る『今度私の發願が信徒始め內鮮各人士の同意を得て著々

◇實行の域 に進んで來たのは洵に喜ばしい次第です。朝鮮で純日本式の梵鐘を鑄造したこ云ふこゝは曾て無いこゝでありますが今度多額の費用を投じて內地から職人其他鑄造用の器具を取寄せ一千貫に餘る大梵鐘を鑄ると云ふこゝは檀信徒諸氏の

◇信仰に酬 ゆる一端であり且つ日韓併合を記念する意味から甚だ有意義なことであらうと思つたからであります。そこで鑄造用の器械一切も本月七日頃には職人六名の他に到着の豫定でしたが天候其他の都合上十日程遲れて十七日に到着しました。で寺の方では境內

◇十五疊敷 の觀音堂を職人の事務所に宛其前面に三間に五間の小屋掛を新造して記念鐘鑄造の場所に宛て大釜や蹈鞴を備へ付けるこゝにしました。鑄型が出來上がり次第多分來月の五日頃には鑄上げに着手するこゝになるだらうと思ひますが此鑄上げの當日は千貫からの銅を熔かして鑄型に流し込むのですから非常な壯觀であらうと想像されます。鐘が出來上がつたら

◇早速鐘樓 を新築する筈でありますから多分今秋十月か十一月頃には此の記念鐘の撞初を行ふこゝが出來ませう。兎に角今度の鐘は其原料を充分に精選し其の形に於ても純日本式の美術技巧を施し其の響に於ても理想的であらしめたいと願つて居ります』

◎需用の多い金の地金
朝鮮では當分下落はすまい

◇米國政府が金の輸出を免許すると云ふ電報を受けた我金地金市場は遽に恐慌を感じ一時東京で一匁六圓四十錢大阪で同六圓五十錢を唱へて居た相場が突然形勢一變して昨今では六圓恰度を唱へるやうになつて來た

◇此形勢から行くと此相場は更に戰前の五圓十錢見當に復舊するかも知れないと云ふので素人筋で思惑をして居た連中は吾れ先にと盛んに投げ賣りを始め一層相場を下向きにさせて居る

◇然し朝鮮では斯ふした動搖も知らず顏に金鑛主は相も變らず高値を唱へ少しでも安すければ決して手放さない從つて市中の賣買も實も強氣配を見せ目下一匁六圓十錢を唱へて居る

◇それに朝鮮へ來て居る內地人は一體に贅澤で昔から金指輪や金簪と云つた風に金を裝飾に付けて置く癖がある上に近來內鮮人共に概して好景氣で懷工合が好い處から自然金の需要が增て純金は幾等あつても足りないと云ふ始末

◇此分では當分地金は下落しも有りませんと或地金商は語つて居た

◎天下の絶勝金剛山を活動寫眞に撮影
滿鐵京管局の試み　出來次第朝鮮ホテルで公開する　撮影技師の苦心談

滿鐵では天下の絶勝たる金剛山を廣く紹介すべく去る七日より滿鐵京管局工務課井上活動寫眞技師及び京城管理局雜田運輸課員を特派し活動寫眞を撮影せしめつゝあつたが一行は二十日夜無事歸社した二十一日雜田課員は往訪の記者に對し撮影の苦心談を試みた、フヰルムは此間三千二百尺の尺で現像の出來次第一卷が百五十尺宛とし朝鮮ホテルで公開するさうである

私達一行は 七日京城を發し先づ京畿道廳で自動車と列車との連絡狀況を撮影し外金剛から溫井里に向つた其の間永興灣の一部及び長箭港の附近の風景をレンズに入れながら山中へと分け入つた、羊腸たる山又山を踏破するのには手ぶらでさへ容易でないのに活動寫眞器を携帶してゐるのであるから可なり困みな嘗めた而も九、十、十一の三日間雨に閉ぢこめられ旅情の侘しさをつく〲感じたが其の代り雨上りの

九龍淵附近 の絶勝を寫す事が出來たのは全く天佑である溪と云ふ溪には清冽な水が逆り半常は容易に見る事の出來ぬ幽邃な景色を擅まゝに眺めた、神溪寺の群仙峽、天花臺、玉流洞、連珠潭、飛鳳瀑、飛鳳瀑等の絶勝は今も眼の前に髣々として浮かんで來る新綠の色滴るやうな兩岸、楓の若葉は一杯に初夏の光りを湛へて其の中には靜なき唄の聲々が滿ち青葉の線は

洪水のやう に漲り溢れて日の光に照される其の色の强さは白地の洋服にまで反映した十四日は溫井里から海金剛の高城、三日浦、松島、佛巖附近を踏破したが重く水蒸氣を含んだ空氣は微んじ動かず宛ら渾沌たる太古の昔を忍ばしめ神々始めてこの土に出現ましく〲しも斯くやと計り思はれた、雨上りの美しさ、破れし雲は頂に小さく縮つて屯してゐる面白さ、若し夫れ晴れ上ると樹木は陣を退け、機を猜ふ四方の山々の

茂りの輜重 に從つて陰影の濃淡を鮮かにし凡ての物の色が黄昏の時のやうに浮き立つて來る若し私に大谷尊由師の繪筆があつたらばと才無き身を徒らに歎じしめた、更に風波を冒し生命がけの思ひで沖合の島に上り海上から北の附近一帶を撮影し更に風殘嶺の險を突破して楡岾寺の勝を探り內金剛と外金剛との分水嶺なる內霧在山から長安寺附近一帶の風光に憬れ海拔四千五六百尺もある

望軍臺に上 り長安寺ホテルから安養庵に出で三佛岩、白華庵の勝を訪ひ二十日平康驛で自動車と汽車の連絡狀況を撮影して歸つたが髙山線の中木運の花が純白な色香を湛へて更に旅情を慰めた恐らく此のフィルム位金剛山の絶勝を遺憾なく寫したものはあるまいと云々

本社野球部選手
（前列右より）野崎捕手、田島投手、高橋一壘、南中堅（後列右より）松村コーチア、大島二壘、中井右翼、奧田監督、主將木谷遊擊、寺田三壘、福原左翼

◎三千坪を限度として
出來る丈の設備をする
競技場問題に就て服部府事務官語る

競技場問題に就ては各方面から種々希望や註文があるが同所は約三千坪の廣場を得る事が漸くで其上は四周の山でも削るやうな大工事を施さなければ到底出來ない若しも山を削るとなると折角の

風致を破壞 し且つ莫大な費用を要するので遺憾ながら獎忠壇に立派なものを造ると云ふ希望には副ふ事が出來ない然し約三千坪の地域で出來る施設なれば可成一般の希望を容れ度いと思ふ例へばトラック內に馬場を設ける事なぞは當事者の研究を經た上で實行したい考へである、元來獎忠壇は最初から小規模の計畫に屬し

小學校生徒 等の爲めに企畫したもので市民一般の爲めには訓練院を提供する事になつて居る土地も既に總督府から京城府に移管した事であるから獎忠壇の施設だけで多年の懸案たる公園運動場問題を姑息に解決する考へはない又總督府に對してもそんな事は出來ないから

必ず訓練院 に立派なものを仕上げる考へである、唯費用の關係上訓練院の土盛工事を急速にやる事が出來ぬのは殘念だ、漸く深川浚渫の土砂を得て一擧兩得的な計畫であるから此土盛を終り次第トラック工事を始めるので遲くも大正十一年迄には廣さ一萬數千坪の大トラックが出來上る譯である、

◎大相撲入掛
大田の初日
二十一日大田に於ける合併大相撲初日は非常の人氣にて四百坪の相撲小屋は忽ち觀客を以て滿たさるゝの盛況を呈したるが朝來怪しかりし空模樣は午後一時頃より遂に土砂降りの大雨となり止むなく當日は入掛となりたり（大田特電）

◎本葉會の義太
木の葉會主催で二十日午後七時から朝鮮ホテルに於て素人義太夫會が開催された隊中で誰か、松王首實驗をかたつたが大が終ると白玉の君の朝顔しかも紋糸の綺に三太の琴のツレ彈き其語り口も堂々として立派なもの次は蛇の目盛山君の勘平腹切これは同君の折紙の附きのものでその熱のある點語口の愛嬌な點は感服の外は無い惑には腹を切つてからの勘平が餘りに騷々し過ぎた樣だ眞打格の赤岐紫扇君の合邦は龍糸の綺と相俟つて儼然聞きごたへのあるものであつた同君は忠六とか合邦、菅四なごをヤラすれば先づ素人として鼻を高くしてもよい又當夜の壓卷として駒助に附き合ふて一ノ瀨南大門の野崎のつれ彈きがあつたがこれは玄人の域を摩して居ると云ふので大喝采であつた

◎大相撲入場料
團體は割引
京阪合併大相撲興行の切迫に伴ひ市中の人氣は一層沸騰し勸進元は棧敷の附込みに忙殺され居れるが當地興行中の入場料（木戶錢代共）は左の通りなりと

正面棧敷（四人詰）	十二圓
三方棧敷（同）	十圓
棧敷割込（一人）	二圓
土間（同）	一圓四十錢

尚團體見物に對しては五十人以上一割、百人以上二割の割引をなす申込所は明治町浪花館合併角力興行事務所なりと

◎執念の蛇は嘘
全南務安郡鄉邑兩班某の娘に蛇が絡み付いて離れずと云ふ噂に就き其筋にて三鄉駐在所並に務安駐在所に命じ調査せしめたる所に依れば全然虛構の巷說にして第一夫らしき娘を持てる兩班も無く木浦方面より見物に來れる內鮮人日に十餘名多きは廿餘名に達すれども何れも空しく引返し噂の火元たる三鄉附近の村民は却て驚き居れりと（木浦）

◎『花の日』祝會
南米倉町京城組合教會では廿二日午前九時から『花の日』祝會を開催し山野上長次郎氏司會の下に說教唱歌御話などがある筈

◎露語研究會
京城商業會議所內サモワル會は善隣商業露語教師レウヰーチン氏を招して露語及び獨逸語の研究會を開催すべく希望者は同會に申込まるべしと

◎岸野材木店開業
市內岡崎町清水材木店に永年勤務中なりし岸野半助氏は今回同店を辭し獨力にて水標町九十五番地に材木店を開業せりと

演藝
▲黄金館 東家樂燕一行の浪花節、初日は雨天にも拘らず非常なる大入を占めたるが二日目讀物左の如し
△不破數右衞門（燕福）向島の喧嘩（燕六）伊達評定（燕之）大石生立（燕大隊）正直車夫（燕太夫）出世船鑑（三笑）水戶黃門記（若燕）大石山鹿護送、西鄉南洲翁（樂燕）

▲大正館 二十日より上場せる連續寫眞『覆面の呪』は時間の都合に依り上場せざる事となりたれば今回『七眞珠』は前篇通りの好フイルム『鐵の爪』の姉妹篇なれど同寫眞よりも遙に面白く好評嘖々たり、舊劇『栗山大膳』も亦頗る好評實際に撮影上に苦心の跡見ゆるは嬉し

▲鶴松會淨瑠璃會延期 廿二日より三日間浪花館にて開催の筈なりし鶴松會淨瑠璃會は延期となれり

『鐵の時代』は去り『鐵筋コンクリート』の時代來る
現代的金庫とは何
日く…絕對耐火、絕對堅牢、體裁優美にして然も價格低廉なる我が
谷田式金庫あるのみ
舊式金庫（鐵筋）こは何
意外の勞費を要し割合高價にして火力に弱き鐵板に砂をつめて販賣せるもの是れ

京城本町三丁目　電話一四九三番
多田商會

純中ノ純　精中ノ精
猪印のみとり粉
定價　吹出器入金二十錢　立罐入金五十錢　一ポンド罐入金一圓五十錢
到ル處ニ販賣店アリ

南京虫、蚤、油虫等退治全滅する事請合

京城日報後援
今や浪界の人氣樂燕に集る
妙技神に入る彼の調節
日本一浪曲家
東家樂燕
二日目　大石山鹿護送
讀物　西鄉南洲翁
右二席
入場料　特等壹圓五十錢　貳等七十錢　壹等壹圓二十錢　參等四十錢
廿一日より六日間
午後正五時三十分開演
黃金館　電話二六三七

（明治四十二年八月十九日第三種郵便物認可）

みだれ咲き

第六十六回　島山碧波作　森田久畫

山中家の自動車運轉手は、」操子の前夫人を助け出すのは、現在の自分に取つては決して最善の行動で無いことは判つて居た、けれども彼れは卑しい運轉手こそ勤めて居るが、五尺の短身に流れて居る血潮は赤くして温かゝつた、彼れは義の爲めには一身を犧牲にするのも敢て辭せなかつた、初江を始め操子や龍雄の爲めに苦勞をするのは自分の使命であると信じて居た、從つて後のことなどは顧みないで初江と共に山中家を出てしまつた。

『無今頃は邸でも騷いて居るでせう』

早稻田の夜を紛れて、東兩國の清水館と云ふ旅館に一夜を送つた彼れは、朝の食事を濟ますと斯う云つて初江の面上を仰いだ。

『私の爲めに飛んだ御迷惑を掛けますね』

初江は其の昔我が子のやうに目を掛けてやつた牧野に、今度のやうな世話になるのも何かの緣と思つた、「大能の神より知るもの、無い人の子の運命には、唯柔順に從ふより外は無いと思つた。

『どう致しまして、私は御前樣がお歸りになりましたら悉しい事情をお話し申して番町樣の恐ろしい企てを防ぎますが、どうか貴女樣は諸國行脚などゝ云ふ企てをお止めなさつて下さい、私の考へではお孃樣が邸を出られたのも夫が原因だらうと思ひます』

『さうかも知れないね、然しあの子は無事でせうか』

『御安心遊ばせ、次郎吉さんが附いて居ます』

『其の次郎吉が、どうも私には不安心で仕樣が無いのよ』

『さう誰も彼れも疑つた日には際限がありません』

『夫はさうですね、』さうしてお前さんの見込ではあの子は何處へ行つて居るでせう』

此の質問には流石の牧野も一寸返答に詰まつた、が彼は直ちに是と思ふ事があるから。

『私の察しますには多分向島の春花園だらうと思ひます』

『春花園？』

初江は夫れと聽くと忽ち面を曇らせ。

『春花園の主人は不正のことをしましたから、私が村田に命じて出入を留めさせたのです、あんな處へ行つて居ては餘り安心が出來ませんよ』

『さうで御座いませうか』

牧野はさう云はれると、初江の言葉を打ち消すだけの材料を持つて居なかつた。

『もし春花園に居れば警官の力を借りてもあの子に逢つて身の振り方を付けるやうにしますが、萬一春花園へ行か無い時はどうしませう』

『春花園へ行らつしやらなければ奧樣のお實家に違ひありません』

初江は始めて操子の行く先きに就て我が實家と云ふことに氣が付いた。

『成程さうかも知れないわね、高輪のお父樣は、私を惡んで居らつしやるが、操子や龍雄に對しては大なる同情を寄せて居るのだから何とも知れないわ』

『夫では是から春花園を一應調べた上で萬一御不在のやうでしたら高輪のお邸へ伺つて見ようではありませんか』

『さうだね、お前さんには種々とお世話になつて濟まないが、夫では左樣云ふことにしてお呉れ』

『承知致しました』

二人は旋て清水館を出て向島へ行かうとしたが、今しも二人が兩國橋の處へ來た時。

『おい牧野、何處へ行くんだ』

と背後から聲を掛けたのは、意外千萬にも彼の次郎吉老人であつた。

寫眞　河原寫眞館　京城旭町壹丁目　電話二九八一番

人蔘キヤラメルは　夏期に安全優美滋養に富む　ミルクチヨコレート

岐阜提灯

行灯が流行品上等

今年の岐阜提灯は模樣が變つて來たのと色彩が淡泊に上品になつた處が新しい味です戰前までは

◇色も　濃く一體にあくどくなつてゐましたが、それが段々薄くなつて今年は一層著しく淡泊になり上品になりました先づ山水へ水色を施した花、造には濃い水色を加へてゐます、菊花、胡蝶、桔梗など模樣は色々にありますが、其他人物畫が出て來たのが新しい試みです、人物は古風の人ばかりですが調和好く却々上品です、それから今年は塗より素木の方が流行して來ました、素木には純白の菊を紋風に施してあります尤も塗の方も新しくなつて

◇赤味　を帶びて來ました、燈籠は廻り燈籠が一般に喜ばれ、置提灯も目新しいものが出て來て蒔繪も大分新しくなりました、模樣は之も吊提灯と大差はないが吊提灯は下から見上げ、置提灯は横又は上から見るのであるから繪もそれにふさはしいやうに立派に描けてゐます、房は水色、紫色、白の三種が主で値は一圓卅五錢より五六圓、置行燈は最低二圓六十五錢上は七圓位です

我等の俳句

浮碧樓

夏夜ゝ前の白きシーツにくるしく

日報歌壇

彼女に逢はんとし逢はざりし夏夜の勁き草

全集讀みかゝる夏夜の児に干渉

貞紋

子供ら芝草を踏んでしまひ夏夜の家ぬち

夏夜我だれたからだで表が見ゆる

島堂

夏夜汐滿つる船底の部の艀子

夏夜よそ心の手の足の滑り場

一八、六、二一

○

麥の葉の青うひそかに夕づきてわが身ひとりの世に月いでぬ

ひつそりと麥の穗は暮れ大の月わが世の空にあをみきにけり

なにとなく腹立たしさをおほにつゝわが恐かしの過去を照る

松井學

○

散らばれる心をひとつにまとめ得ぬうつろなる身に今日も暮れけり

大東麥路

○

うたてくもとくうつりゆく夕空の海とも見ゆる雲のたはむれ

さゆり

○

くるほしきひと夜は明けて雨のふる今日も重たきわが心なり

阿佐翠

○

めざめゐてきくもまさみし夜くだちのこゝの狹間に河鹿なく聲を

夜のくだちふとめざめて床ぬちにかじかの聲をさみしらにきく

宵燈の灯かげおぼろにぬばたまの夜はくだちて河鹿なくなり

紺詩間紅夢島

○

朝ほらけほがらかになく小鳥ゐてほぶらの小枝ゆれやまずけり

夜からすあまりに鳴けばひとりゆく旅の男はふりかへりた

寒果

選者

新刊紹介

▼役者の素顏　新演藝の臨時增刊にして表題の如く京阪一流の俳優は勿論新舊の區別を問はず役者と云ふ役者の素顏を網羅し之に小傳を添附せるは雜誌界の新しき試みと云ふべし、小傳は小傳なれども單に生年本姓等を記錄するにとめず、舞臺以外の世評に上りたる若くは未だ上らざる役者の行藏に批評を加へたるが行文頗ぶる飄逸にして洒脫、寫眞と相對して之を讀めば頗ぶる興味多し（八十錢東京市芝區芝公園九文文社）

▼娯樂世界（七月號）古今お家騷動と題し一流講談家の口演を網羅せり、收むる所伊豆倉屋騷動、加賀騷動、鍋島騷動、黑田騷動、大丸騷動等にして其他探偵小說、情話、奇談等何れも興味あるもののみを集む（四十錢東京市日本橋區蠣殼町七娯樂世界社）

▼活動評論（七月號）口繪には歐米花形俳優の小照並に撮影光景、舞臺面等を十數葉掲げ記事には心理過程の樣式化、お伽劇の價値、私の眼に映じたる舞臺監督、嗚呼し東洋の愛、詩兒等あり概して編輯振り華やかにて內容の頗る面白なるは喜ぶべし（卅五錢東京市下谷區南稻荷町三二活動評論社）

讀者の領分

▲十七日京樂館にて催されたる京城日報主催の愛婦競技大會當日に於て妾の前に居られたる四十歳内外の二人連の御婦人へ申上げますあなた方は會が終るや否や急いで御歸りになりましたが其の時誤つて妾の役丸及付駒下駄の片側を取り替へて御歸りになりましたがあなたも嘸で御困りの事と存じます、此の欄にて何卒御住所御姓名御知せ下さいますう伺いますから（旭町一女）▲當公町喜多金光堂の時計塔は我々朝夕通行致す者は非常に便利を感じて居るので特立して高く聳へ時間を知らせて居るのは市民深く感謝する所です然るに此の一箇月前からペンキ塗替をする爲か いつも眞白で早く文字板を描いて修理して貰ひ度い又十七日は午後四時半で止まつて居た修理の早からん事を希望す [illegible]

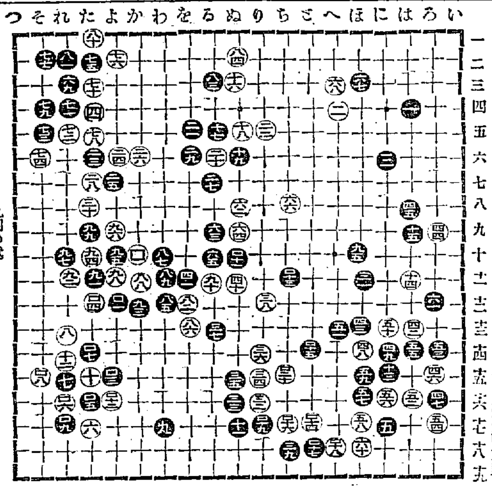
松の寶羊羹　▲朝鮮發賣元　▲名酒　明治屋

[illegible]ます、個人教授所もあらむも小生知りませ[illegible]の出小學校等にて夜學有之[illegible]京城にも[illegible]研究會、東洋協會內日[illegible]（エスエム生）▲朝鮮總督[illegible]御一讀御尤に[illegible]如何なる人が居たり[illegible]所謂時季に寄生する[illegible]なる可しどうで思ひ[illegible]れよりも尤も[illegible]近頃支那人の排日[illegible]最早上海、天津の[illegible]騷せしめ居るならん（龍山發兩士）

圍碁新局（六）

三段　中村善一郎

互先先番　紀本龍太郎



●百一　よの十二　○百二　九四の虎劫トル　●百三　よの十五　○百四　たの十一

●百五　たの十六　○百六　れの十六　●百七　たの十四　○百八　その十五

●百九　れの十七　○百十　十の虎劫トル　●百十一　ぬの十　○百十二　よの十六

●百十三　ちの十一　○百十四　との十七　●百十五　この十五　○百十六　ちの十七

●百十七　との十八　○百十八　への十八　●百十九　りの十七　○百二十　ちの十五

◎大阪財界便り

たるは即ち主要航路に就て見るに　▲北米航路　郵、商、東洋の三社も既記の如く[illegible]に在る　▲南米航路　[illegible]品並[illegible]製品其他重貨の積荷が增し豆、油類、澱粉、ガンニー其他の萬噸も堆積してゐるが對歐航路は[illegible]に十九噸といふ驚くべき高値で傭[illegible]一時悲境のドン底に陷りし船舶[illegible]ふ相場で悲境時代の相場と大差が[illegible]

オキシパサー

治病範圍　健腦強精・腸窒扶斯・胃腸病・下痢・便秘・脚氣・肺尖加答兒・肺炎・腹膜炎・衰弱・腦病・ヒステリー・中風・心臟病・肝臟炎・脊髓病・喘息・痲氣・痔疾・淋病・梅毒・眼病・耳病・鼻病・咽喉病・熱病・結核・其他 治病範圍極めて廣汎なり詳細は說明書及實驗例に就て知悉せらるべし申込次第進呈す

▼模造品續出ご御注意▲

定價金參拾九圓　龍山驛前通（電話六三〇番）酒本高明商店

かぜに一ぷく　キナピリン

ねつに一ぷく　キナピリン

效驗忽ち現はる

（四十錢、廿錢、卅錢、五十錢一圓）

大阪、東京　本舖　高橋盛大堂藥局

◎至る所の藥店に販賣す

美人寫眞進呈

現代一流の藝者女優の曲線美や抑も素肌の眞美人か素肌として二錢切手六枚送附次第密送す

東京本鄕區千駄木町　寫眞俱樂部

サック

品質優等　男女衛生ゴム

男用上製一打卅八錢二打七十錢　打五十五錢　打壹圓　特製一打五十錢　二打　極上製一打　壹圓八拾錢　四拾錢　女子專用品特製一圓五拾錢　七拾錢送料拾錢　郵券代用　他品と比較を乞ふ

東京芝新櫻田町十九　大和屋　振替東京三九八三

最新刊

河田博士著　社會問題及運動　定價二圓八十錢送料十八錢

エフ、スタール著　御札行脚　四國、九州、富士、朝鮮、東北の卷　定價二圓五〇

菊花栽培秘訣　定價九十錢送料八錢

大阪屋號　東京一ツ橋　電話六四番　振替京城二五七三番

お携ち遊ばせ!!

一ツ

鬱陶しい梅雨にも晴れ〳〵するほどよい匂ひ

香晶　結晶香水

定價金貳拾錢

各地小間物、化粧品店、藥店、雜貨店にあり

發賣元　東京　大阪　藤澤商店

女のくすり　ビホー

登錄商標

出來た！出來た！

ビホーと云ふ今迄にない女のクスリが出來た昔から有觸た振出藥や煎藥の類ではない、最新藥の苦心配合で飮むに飮みよく、キキメのよい事は實に驚くばかりで是迄振出し煎藥は浴びる程飮んでも効がないと云ふ人がビホーの力でサッパリと病を治し人に羨まれる程丈夫になつたと喜んでる人が澤山ある。論より證據…●月經が早くなつたり後れたり…●頭痛時に下腹痛み…●こしけが下りる…●足が冷え下腹筋張り…●腹の中に球の樣な塊が出來…●根つめ仕事は少しも出來ず……こんな樣な容態に思ひ當る方は勿論血の道子宮病ヒステリー等の人は是非一度試して下さい忽ち病苦を忘れて女一生の幸福が得られます藥代は試用五十錢七日分一圓半月分二圓一月分三圓七十錢等で全國到る處の藥店で販賣して居ますが若し品切の時はツマラヌ藥など買はずに直接本舖へハガキで御注文願ひます

本舖　東京九段　橋本健藏藥房　電話番町二八八一番　振替東京二〇〇七三番

代理店　京城南大門通り二丁目　新井大藥房

仁川本町三丁目　北島藥店

●其他全國到處の藥店に有り

てんかん病とコドモのヒキツケ腦病

神經衰弱で困る方切手三錢送れ永年の病も自宅でヒミツに治す療法の詳細を無代で知らす　最善　名古屋市中區南小川町　救生舘

齒科用品一式　製造販賣

並に歐米各國直輸出入商

本會は今を去る二十餘年前より近藤支配人個人經營にして營業繼續中の處時代の趨勢に伴ひ增資の爲株式組織に變更し近藤氏選ばれて社長となり從來の商圈を打破し營業方針を刷新し國際貿易を主眼とし特に南洋支那滿洲西伯利亞に一府販路の開拓を期せんため總べて優秀なる製品を破天荒の廉價にて取引開始す乞ふ試みに其詳らかさるを諒知あれ

大日本名古屋市東區神樂町壹丁目電話本局長九〇〇番

株式會社名古屋齒科商會

支店　大日本神戶市北長狹通り壹丁目　電話三ノ宮長一九五八番

振替口座東京四六〇一四番大阪七一〇九番電信略號（ナハ）

京城旭町一丁目（電話六九一番）

內科　小兒科　小林病院

入院　隔離病室　普通病室

院長　醫學士　小林千壽

副院長　愛知醫學士　日向野理助

永登浦分院長　醫師　久保廣次

名如目病

●永年の目病も此目藥でお面白い程ヨク治つた例多し今壹壜試よ

に一點すればサッパリとヨク治

しみず痛まず治る

小兒も喜んでツケル

一回の使用は藥の定價を語る

目藥　一點水　キットきく

●壹壜拾錢　●東京藥地　古永藥房

とは實驗者の言

痔疾專門

京城久枝肛門病院

京城黃金町二丁目（本町より入る中央）

電話二一〇二番

資本金　六百萬圓

積立金操越金　百貳拾五萬圓

株式會社十八銀行京城支店　京城府黃金町二丁目電話四二〇番五八〇　振替貯金口座京城八一四番

同　新龍山支店　京城府漢江通り拾參番地電話五〇番　振替口座京城一八〇三番

同　龍山出張所　京城府元町二丁目　電話一八番

銀行一般ノ業務ハ勿論朝鮮殖產銀行ノ代理事務取扱中候　式會社長崎貯蓄銀行取扱可申又京城支店及龍山出張所ハ株

近代の紳士は―皆　美乳愛用！

お世辭でも何でもない、實際我輩は近代科學の粹の粹として美乳には敬服してゐる一人である、凡そ何事に依らず千萬言の說明よりも一の實行に如かずで我輩もそれ程世間で評判する美乳なら一つ試して遣らうといふ氣になつたのが抑もの動機、今ではすつかり美乳黨になつて了つた。何故つて美乳は有觸れた化粧品の美など▲は根本から違つて白粉でもなければ化粧水でもなく目立たぬ白さに……男子の皮膚を美くする不思議の美白劑であるからだ、加之髭剃後に之を用ゐて剃刀かぶれを絕對に防ぐ事は至極妙、君達も試驗して見給へ。（美乳一瓶貳拾五錢……純白美乳一瓶參拾錢）

本舖　大學白粉本店　矢野芳香園

產科　婦人科　二宮醫院

京城壽町　電話一二〇一番

醫學士　二宮晃吉

宮內省御用達

天下一品

キッコーマン

野田醬油株式會社

內科　眼科　小兒科

京城黃金町三丁目赤門通（電車停留所前）本田病院

入院隨意

附屬　京城肛門病院　院長　本田建藏

電話二四四三番　振替京城三二八番

肛門病諸病附痔疾特種注射根治療法解說書入用の方郵券十二錢